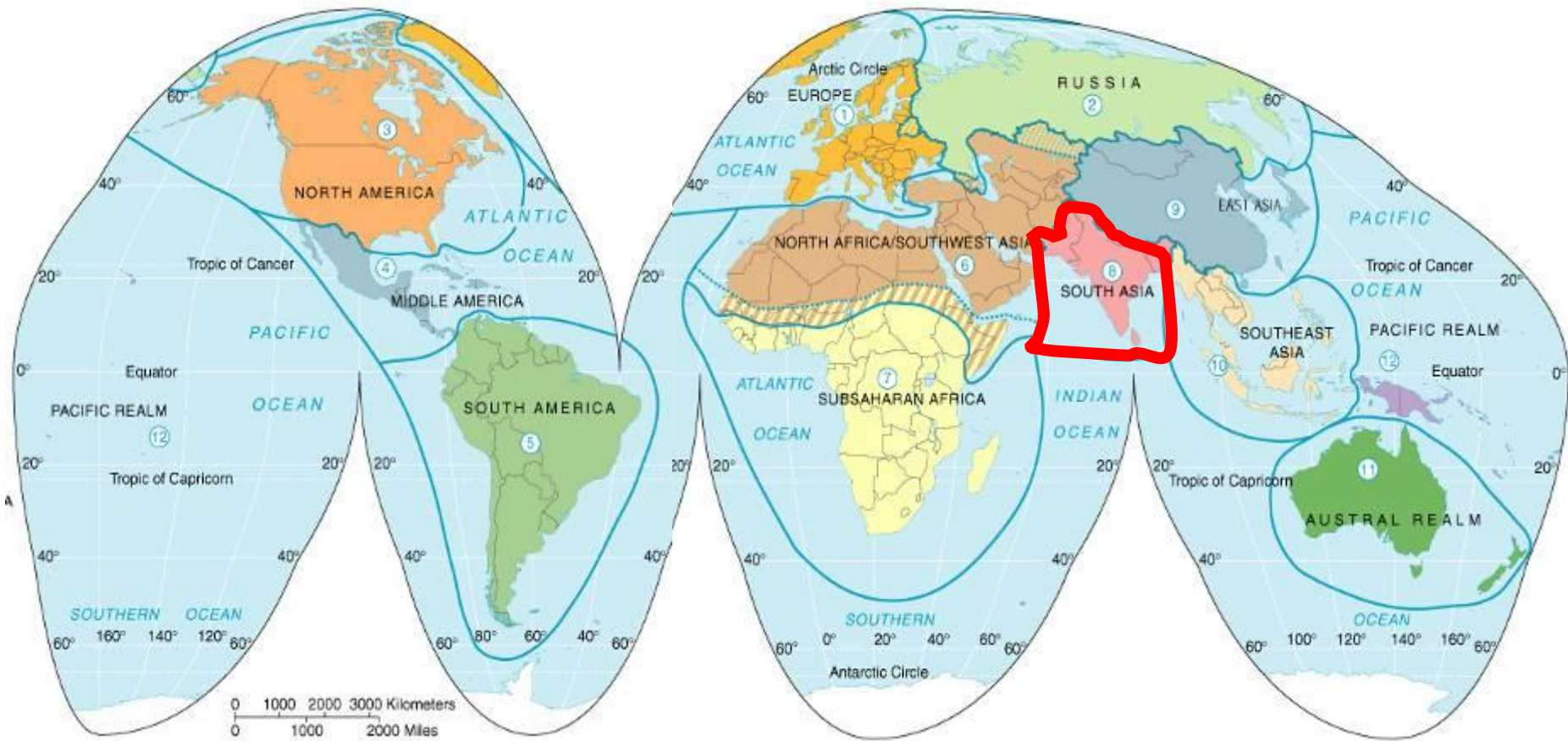


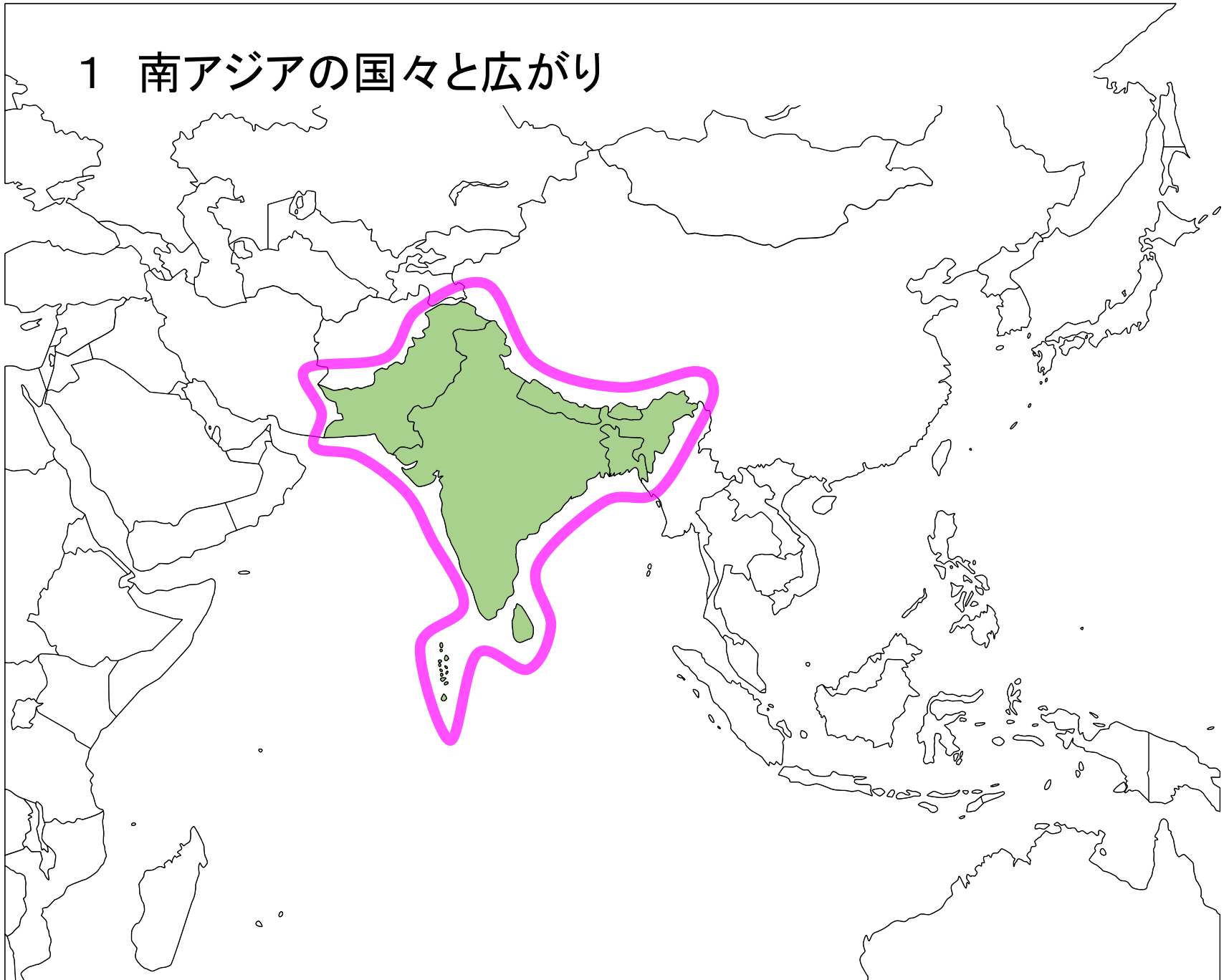


南アジア

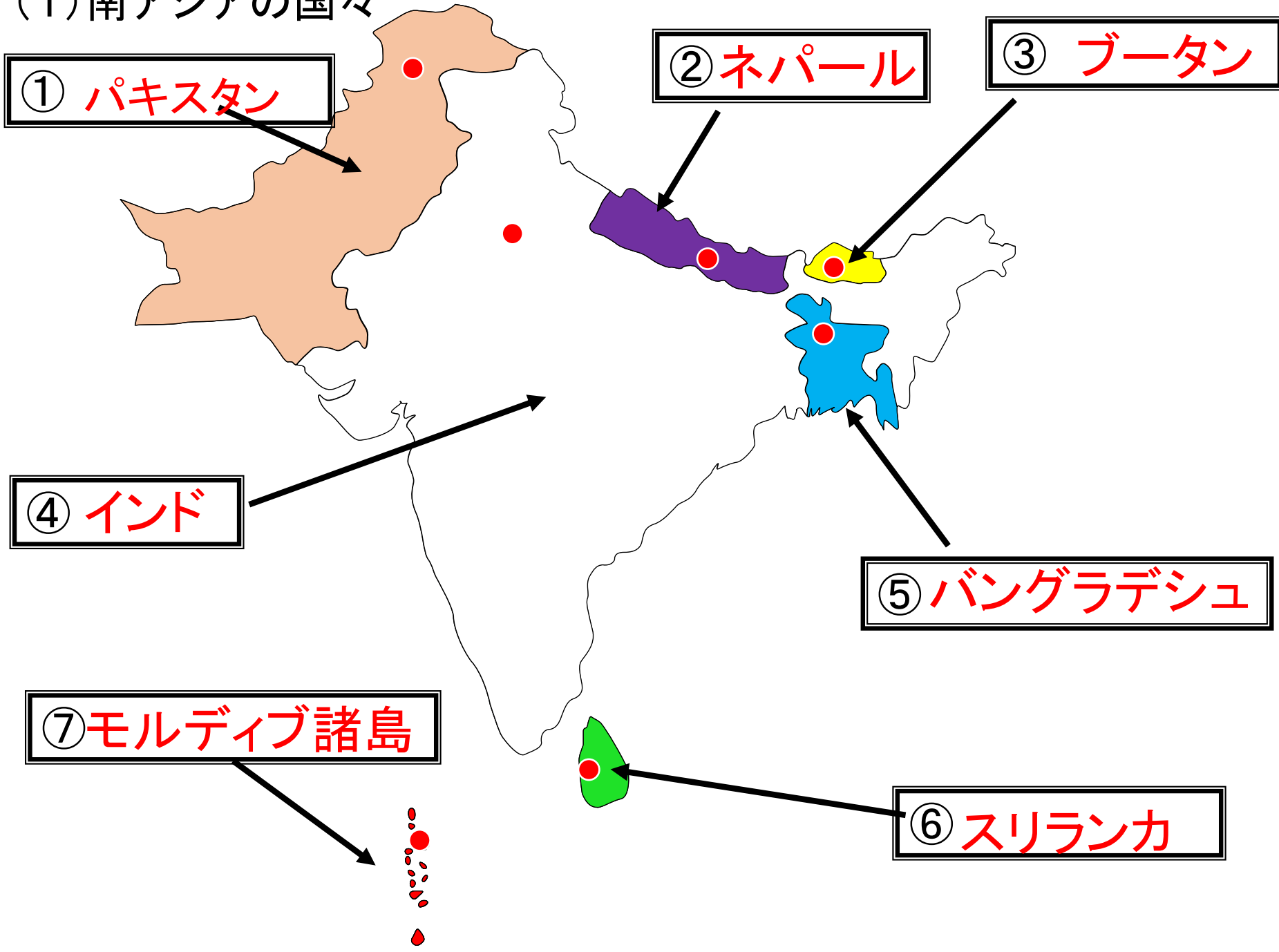


南アジアの概観

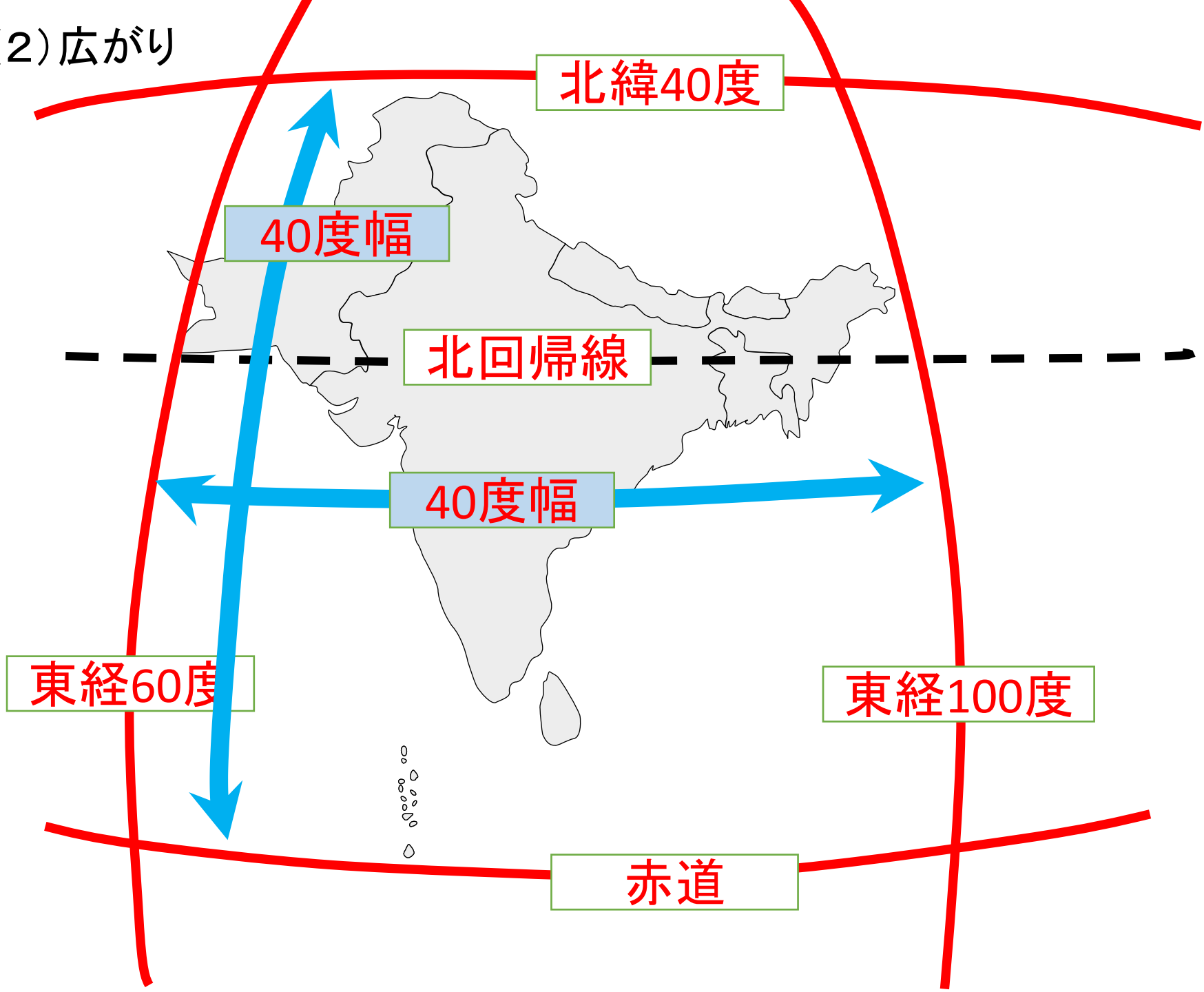
1 南アジアの国々と広がり



(1) 南アジアの国々

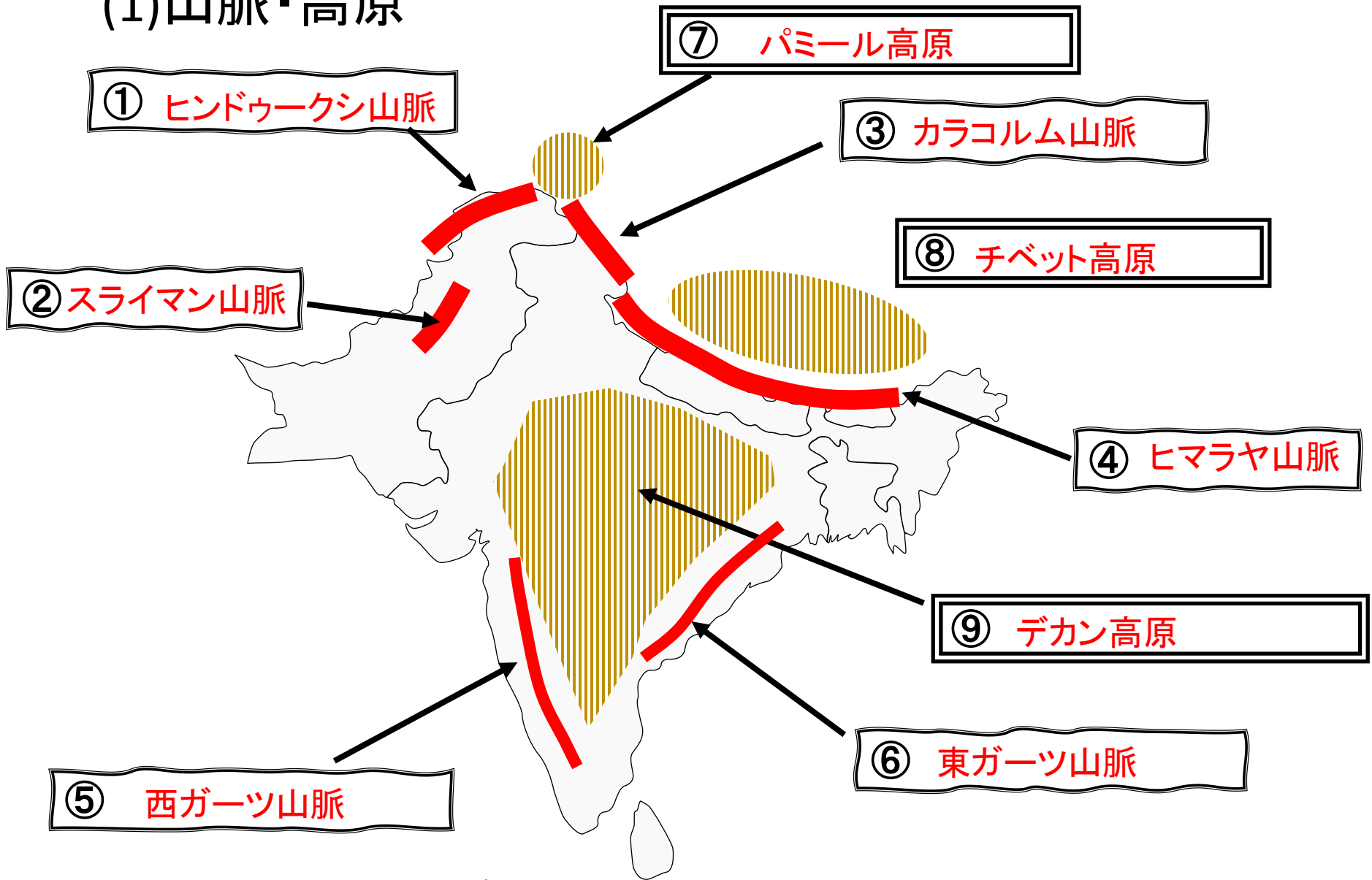


(2) 広がり

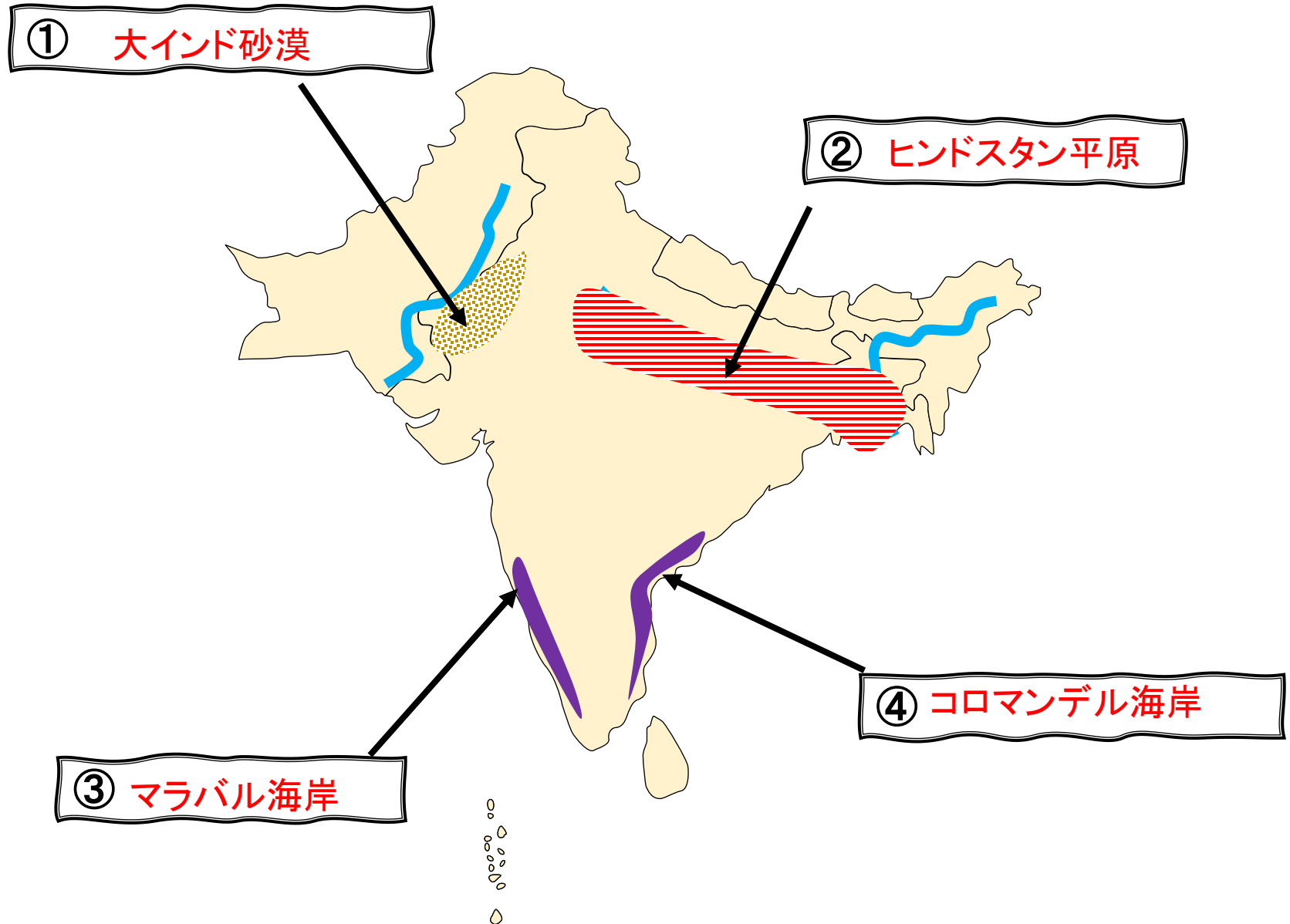


3 おもな地形とその特色

(1) 山脈・高原



(2) 砂漠・平原・海岸



(3)海・河川

① インダス川

② ガンジス川

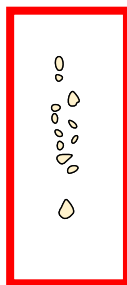
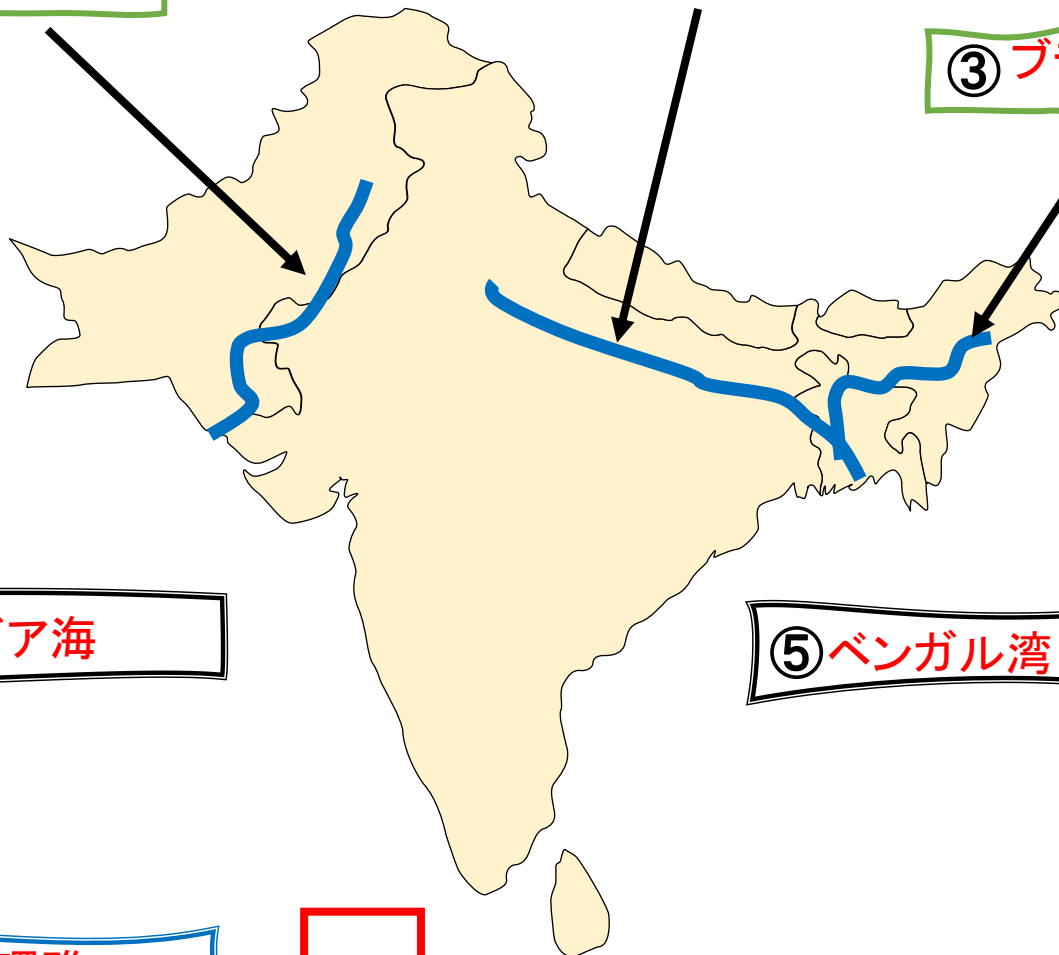
③ ブラマプトラ川

④ アラビア海

⑤ ベンガル湾

⑥ モルディブ環礁

インド洋の真珠



(4)地形の特色

①2タイプの山脈

■北部は新期造山帯(**アルプス=ヒマラヤ造山帯**)の山脈

- ・ヒマラヤ山脈、カラコラム山脈など
- ・【**ユーラシア**】プレートとインド(=オーストラリア)プレートが衝突して形成
- ・地震は起こるが、火山 活動がない

■南部は、(**安定陸塊**)の山脈

- ・西ガーツ山脈、東ガーツ山脈

②高原

■デカン高原・・・ 安定陸塊

➡ 綿花栽培に適した レグール土 (黒色綿花土) という玄武岩質の間帯土壌が展開



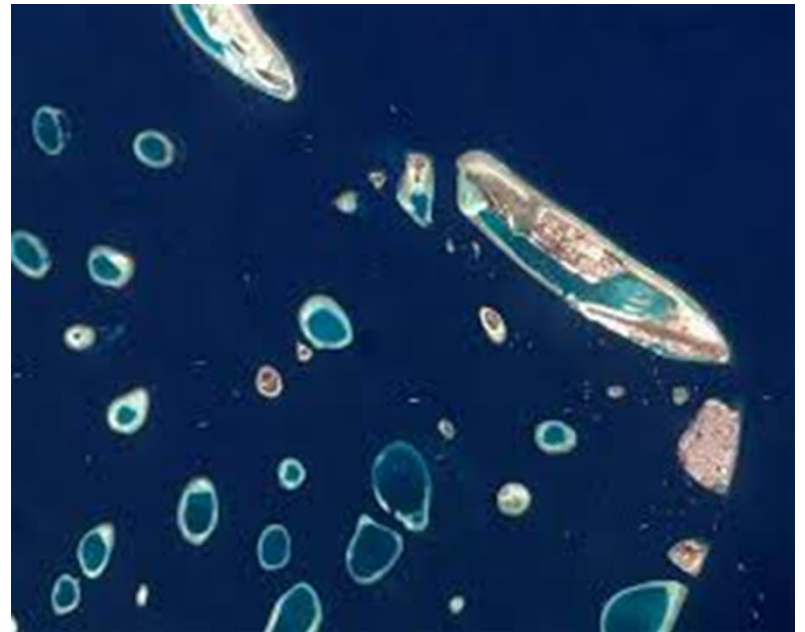
③河川

■ガンジス川: 河口に大きな**三角州**をもつ **沖積平野**

■インダス川: **外来河川**

④島

■モルディブ諸島: **環礁**

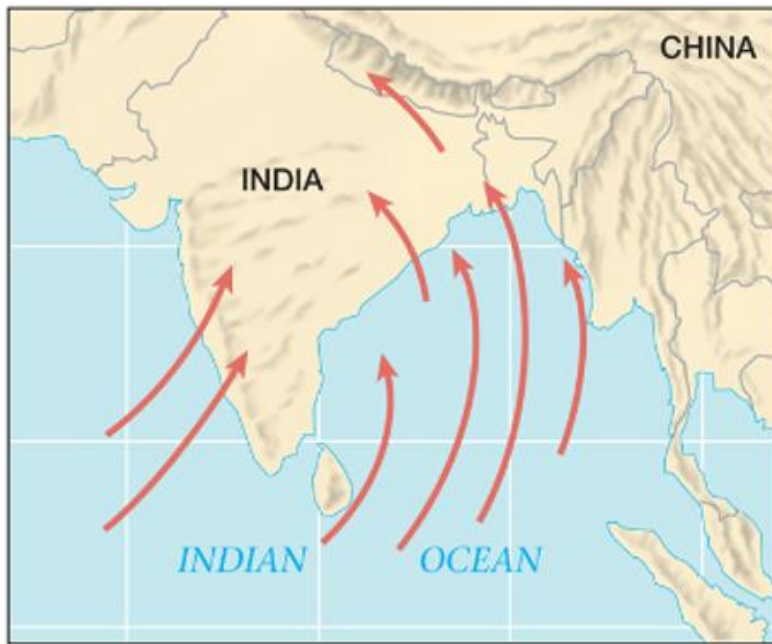


(5)気候

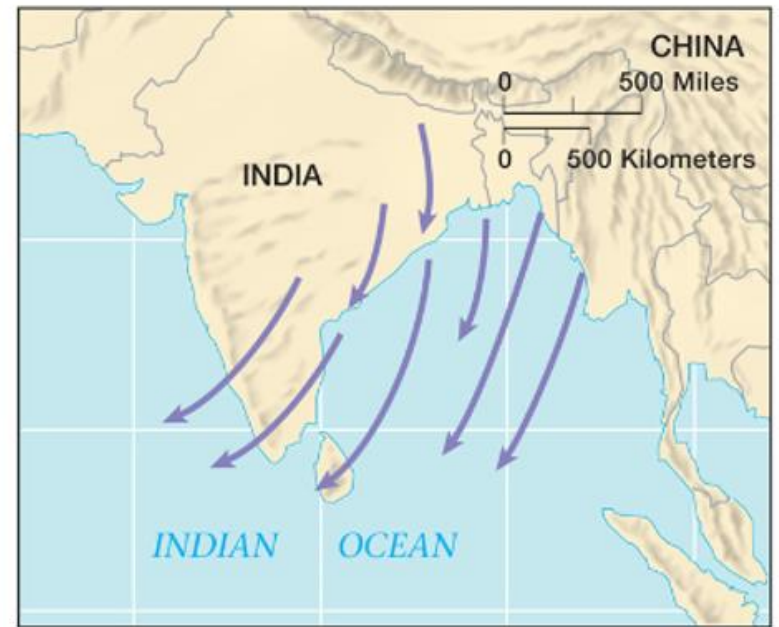
(1)【モンスーン】の影響を強く受ける



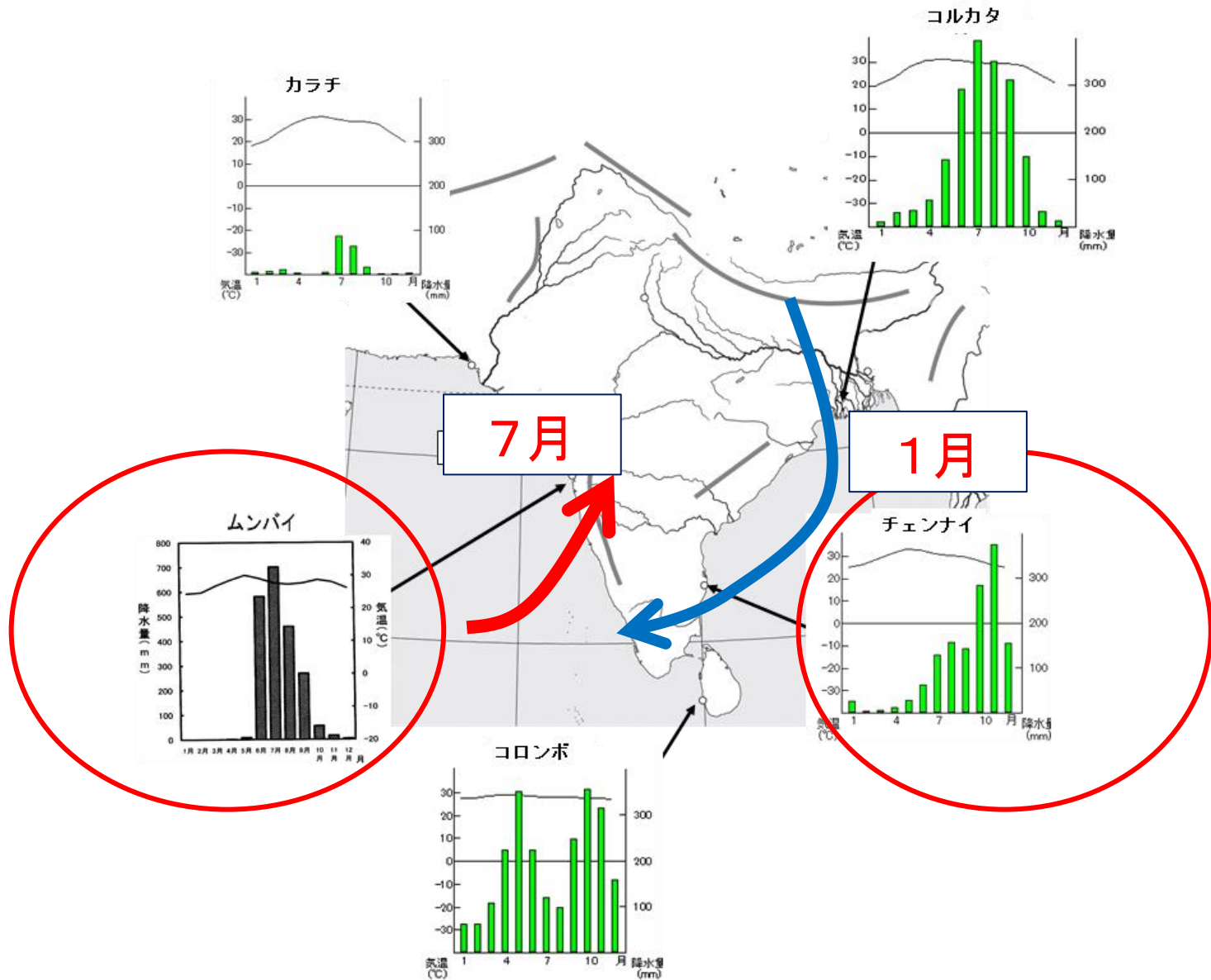
7 月



1 月

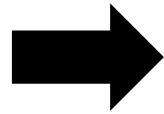


■ムンバイは(7 月)のモンスーン,チェンナイは(1 月)のモンスーンの影響で雨が多く降る時期が異なる。

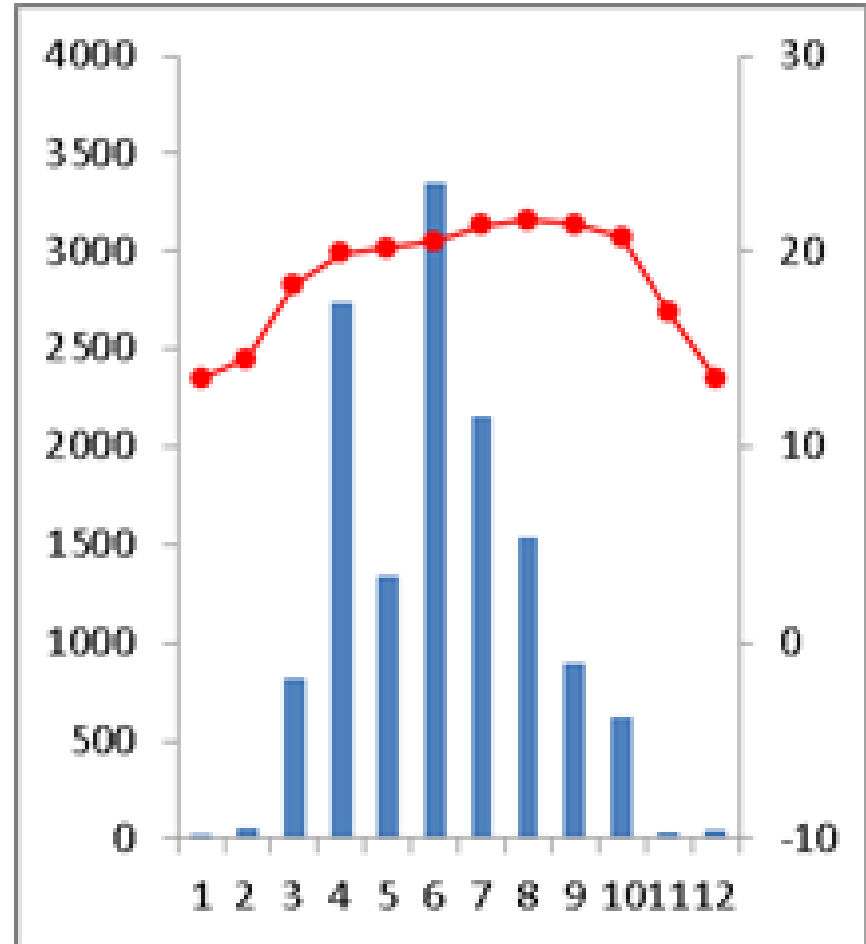


夏のモンスーンがヒマラヤ山脈にぶつかり大量の雨を降らせる

■【 **アッサム** 】地方(丘陵)・・・世界的な多雨地域



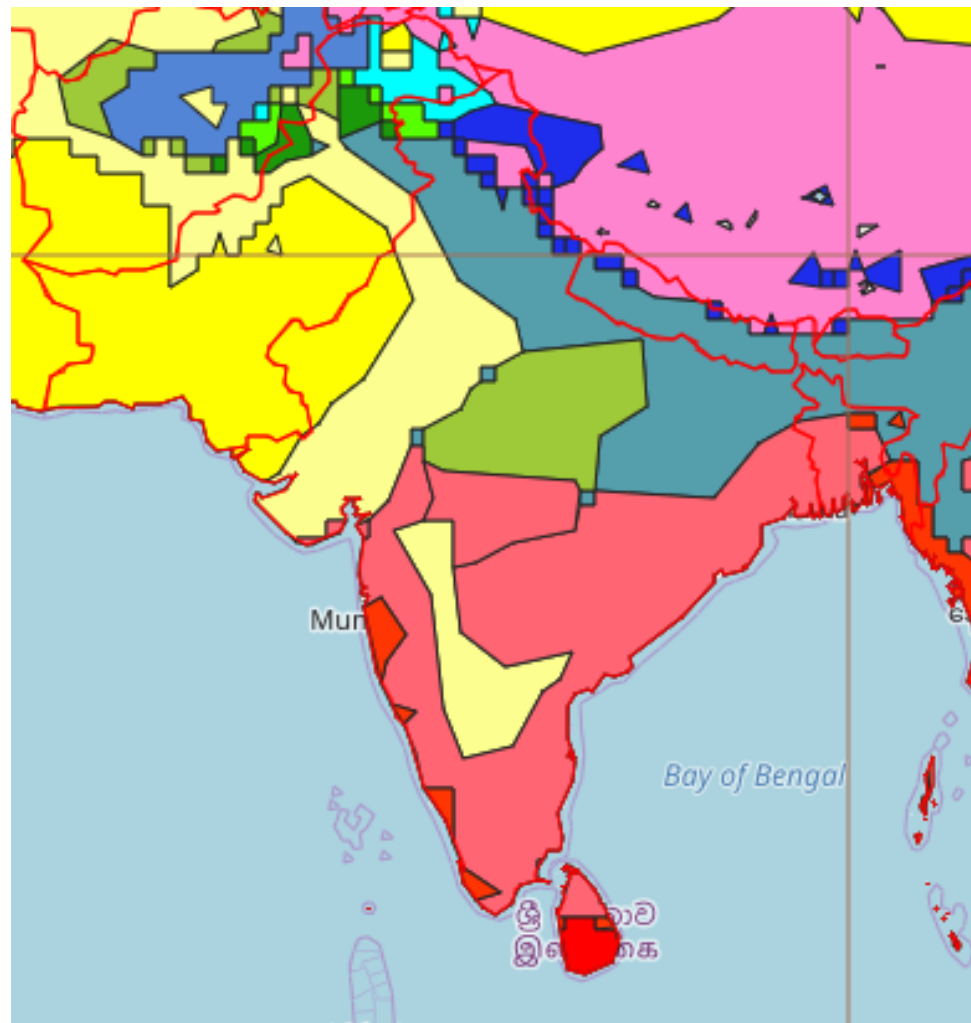
【 **チェラポンジ** 】で最多降水量記録。



1860年8月から1861年7月の1年間には26,461mmという世界最高の年間降水量を記録

(2) ケッペンの気候区分

- 北西部は **BW** と **BS** 気候, 北東部は **Cw**,
南部は **Aw, Am**



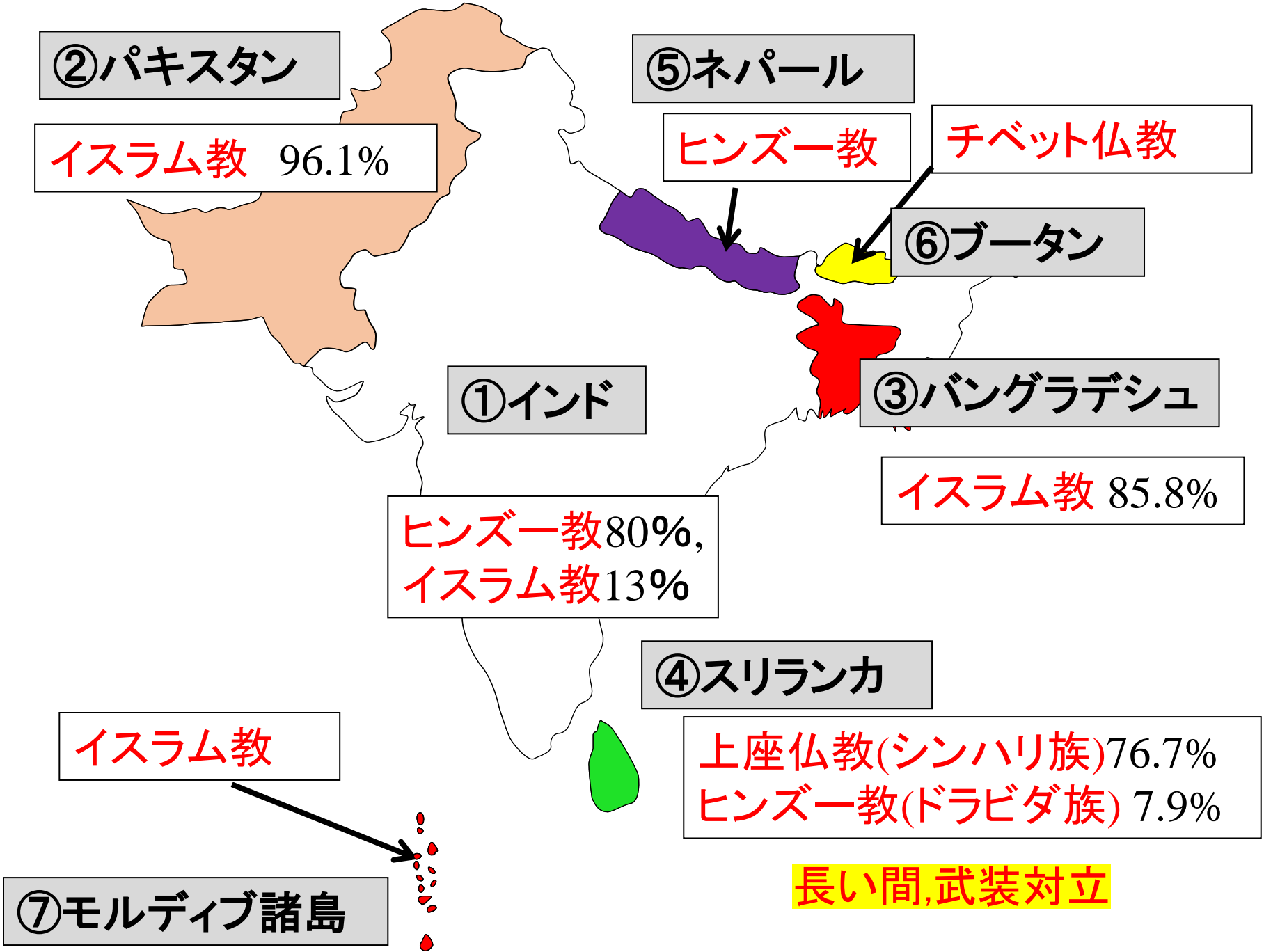
4 南アジアの多様な文化

(1) 宗教

…国ごとに(**主要宗教**)が異なる。

※大英帝国から独立した時に、
宗教によって別々の国として独立したため

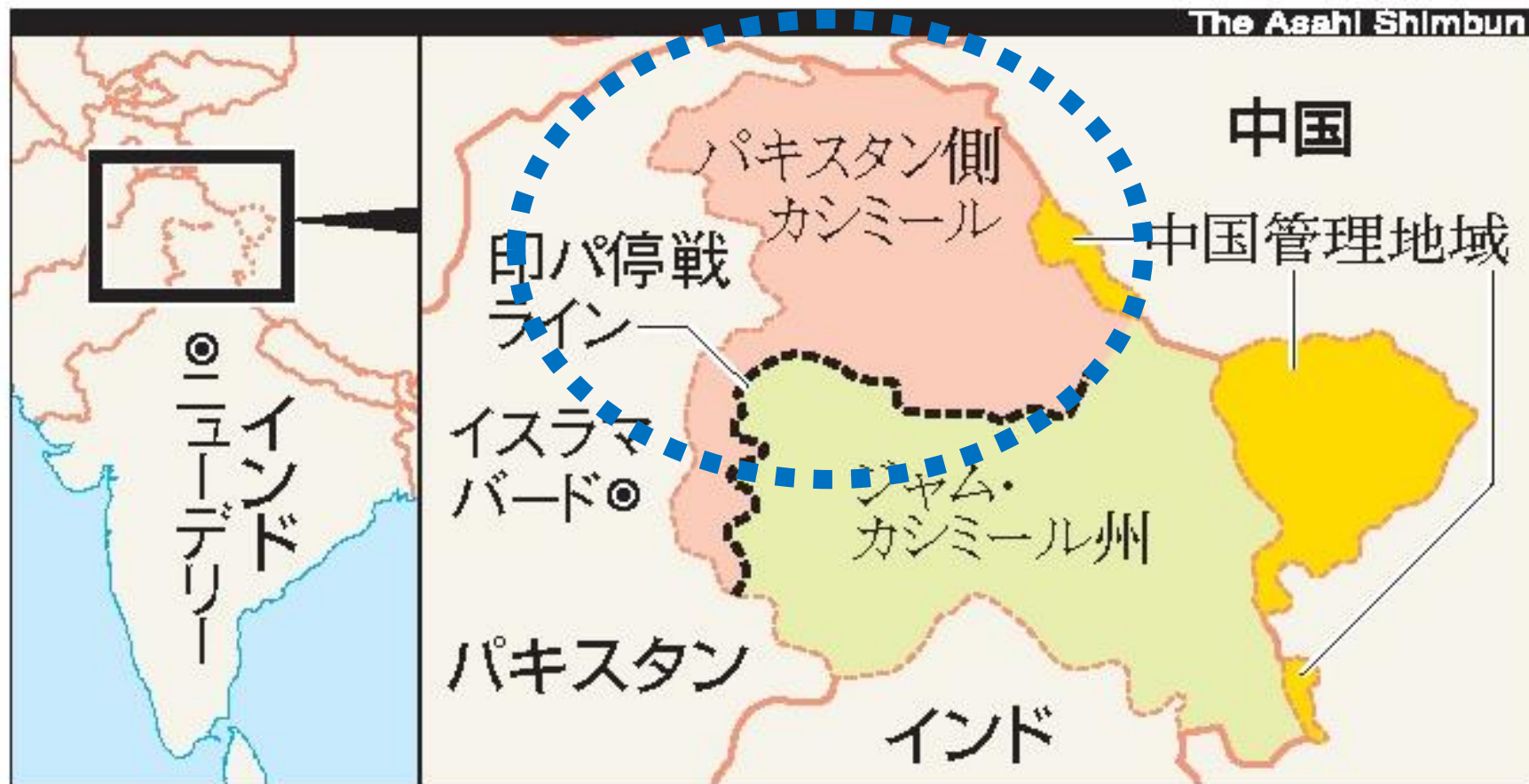




長い間,武装対立

※複雑な地域 **カシミール地方**

- 藩王【**ヒンズー**】教徒→インドへの帰属を希望
- 住民【**イスラム**】教徒→パキスタンへの帰属を求める



(2)とくに文化環境が複雑なインド

①多様な言語・・・1961年の国勢調査で1652言語



※紙幣には19の言語が使用

①公用語 … 【 **ヒンディー** 】語

②その他に… 【 **英語** 】語(準公用語)、

その他**22**の地方公用語(紙幣に使われるのは17)

এক টকা
একশ টকা
એકસો રૂપિયા
ಒಂದನೂರು ರೂಪಾಯಿಗಳು
۱۰۰ روپے
100 रु.
शंभर रुपये
एक शत रुपैया
द्विभु मे रुपये
शतं रूप्यकाणि
நூறு ரூபாய்
నూరు రూపాయలు
سرو روپے

भारतीय रिज़र्व बैंक

केन्द्रीय सरकार द्वारा प्रत्याभूत

I PROMISE TO
PAY THE BEARER
THE SUM OF ONE
HUNDRED RUPEES

100

मैं धारक को
एक सौ रुपये
अदा करने का
वचन देता हूँ।

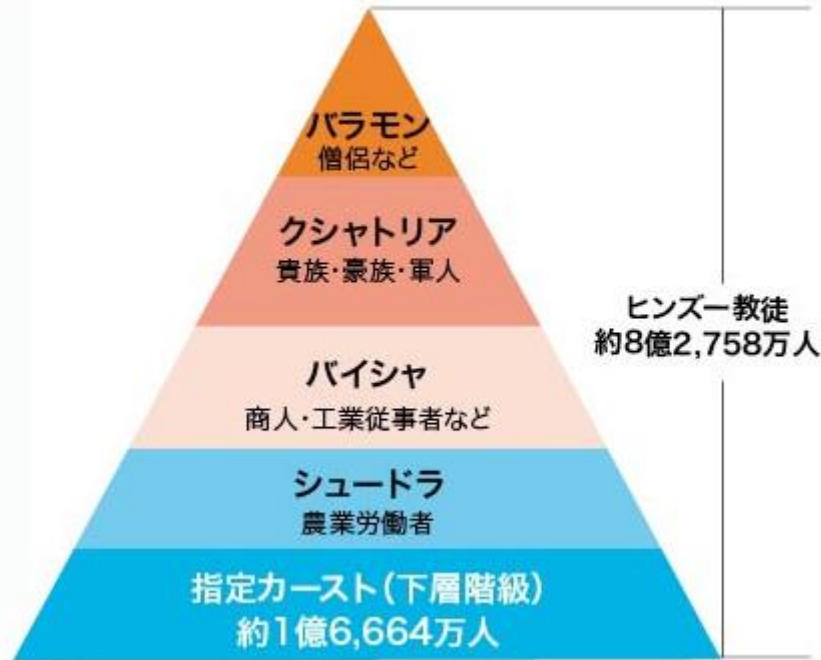
CR 7002 -

श्री राजराज

②ヒンドゥー教の生活への影響

- **カースト** 制といった職業と結びついた階級制が生きている。

★ヴァルナ制度(カースト制度の素)



■一般に菜食をたつとび、牛肉は食べない。

■シバ神の化身であるガンジス川での沐浴がステータス。



南アジアの国々

1 インド

(1)基礎データ

■面積328.7万km²(世界第【 7 】位)

■人口約 13.5 億人(2018年)(第2位)

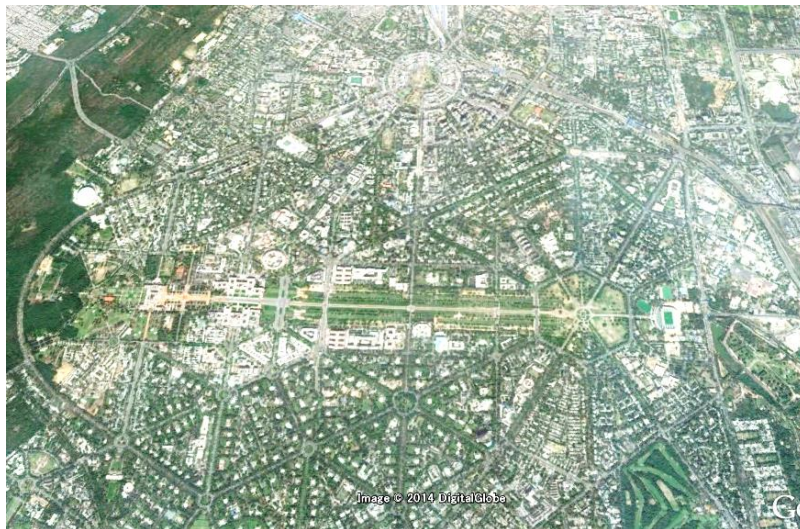
→将来中国を抜いて1位になるのが確実

■急激な人口増加から人口抑制策(家族計画)

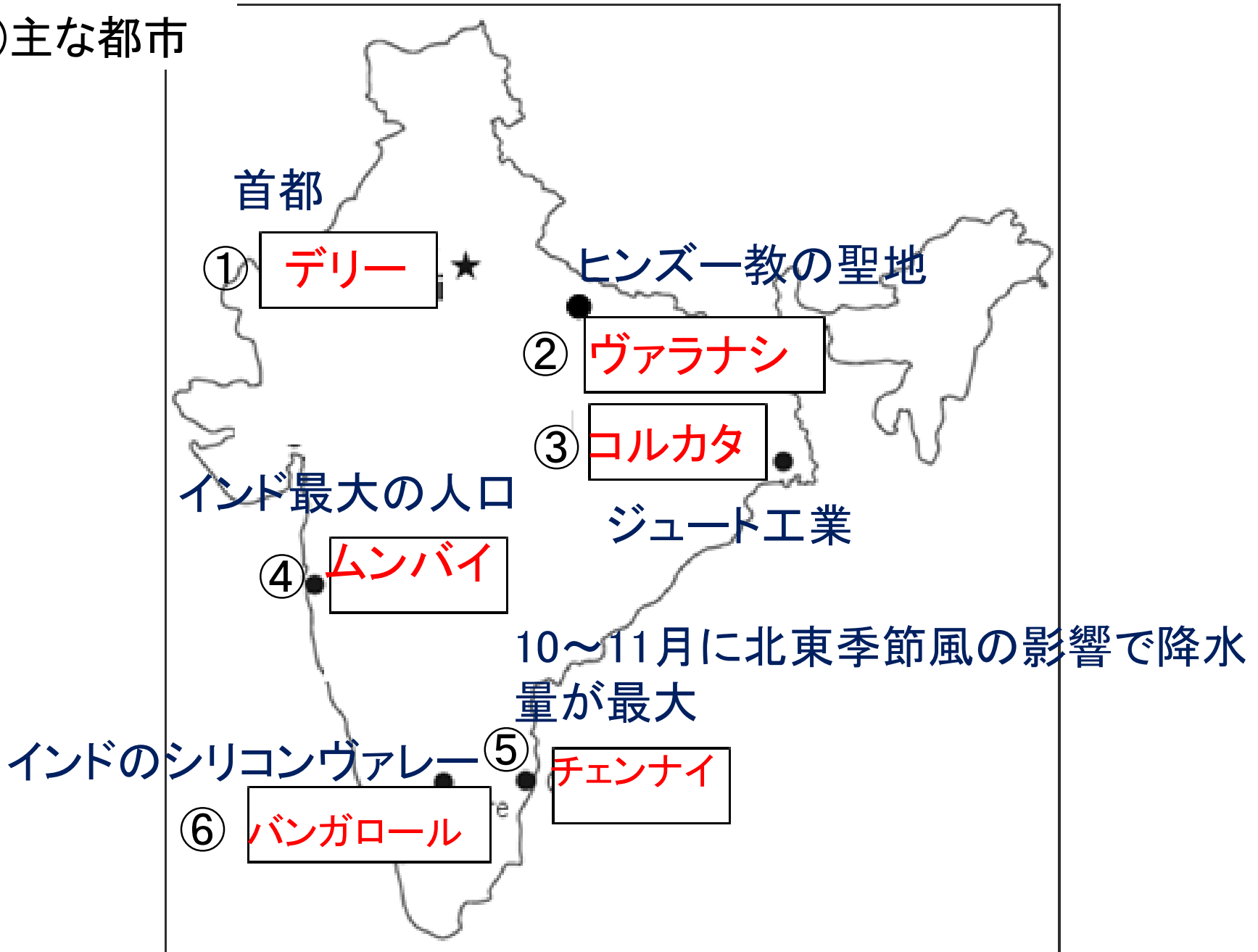
..... 強制不妊手術 を実施している

(2)首都 ...デリー

ただし首都機能は新市街(計画都市)の「ニューデリー」にある



(3)主な都市



(4)主な地方

紛争地域

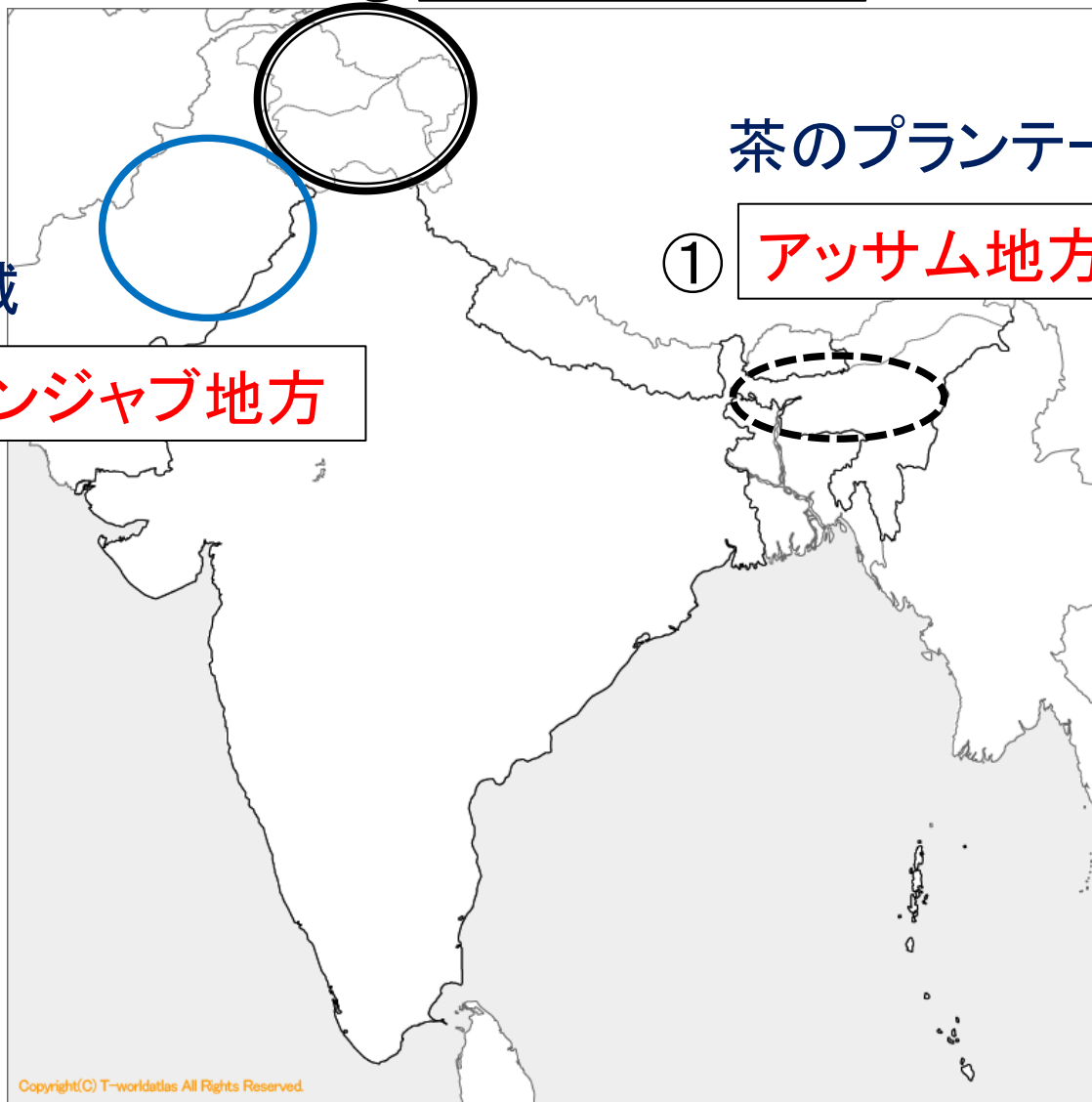
② カシミール地方

茶のプランテーション

① アッサム地方

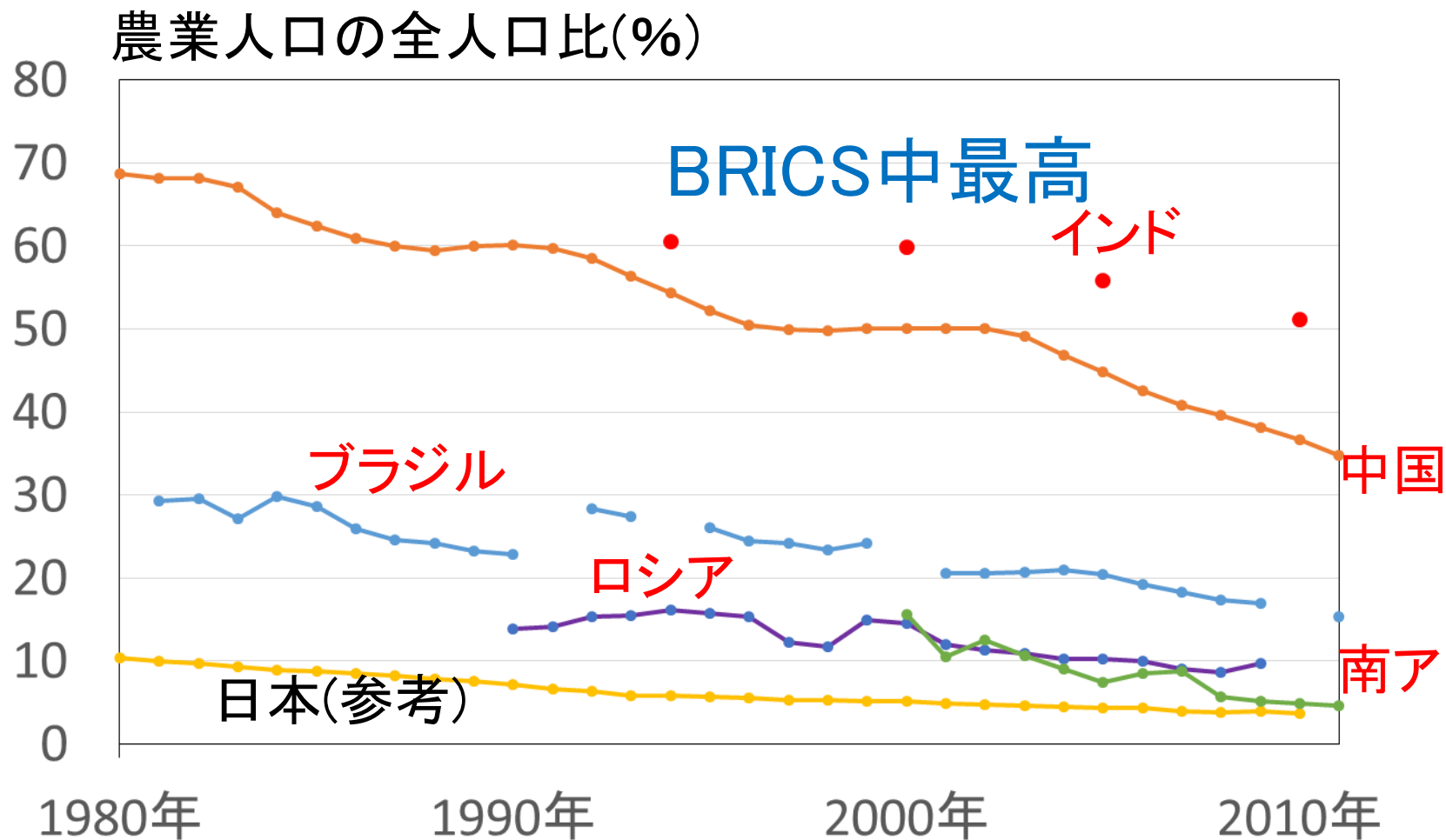
小麦地域

③ パンジャブ地方



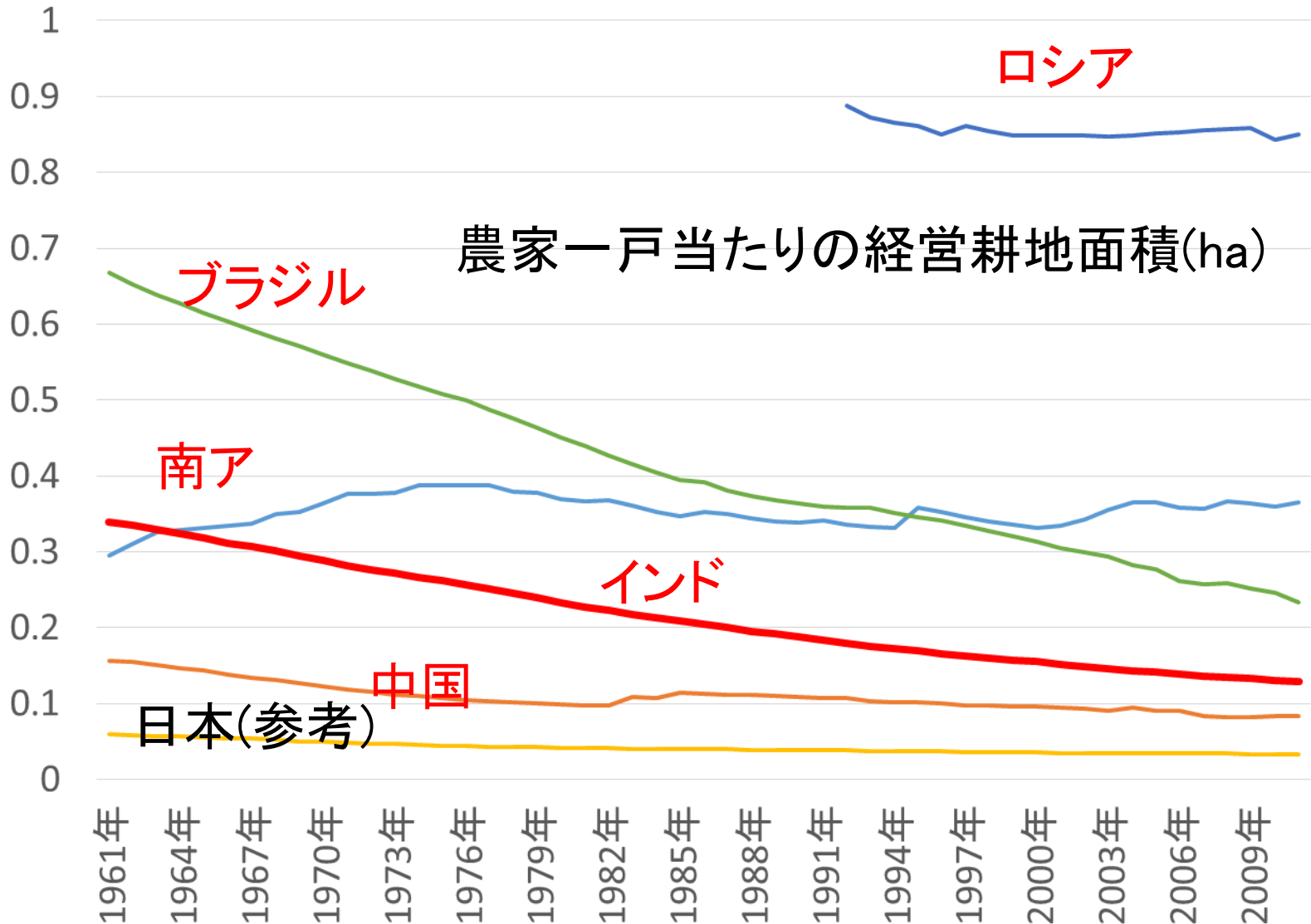
(5) インドの農業

①人口の約【 5割 】 が第1次産業人口に従事(2012年)

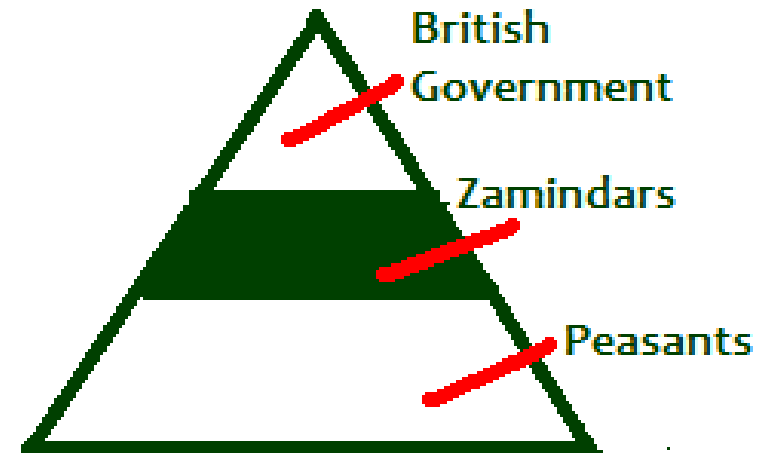


②農家の経営規模……零細農家が(6)割

➡独立後の土地改革不徹底(植民地時代のザミンダール制が生きている)。



ザミンダール(徴税請負人)



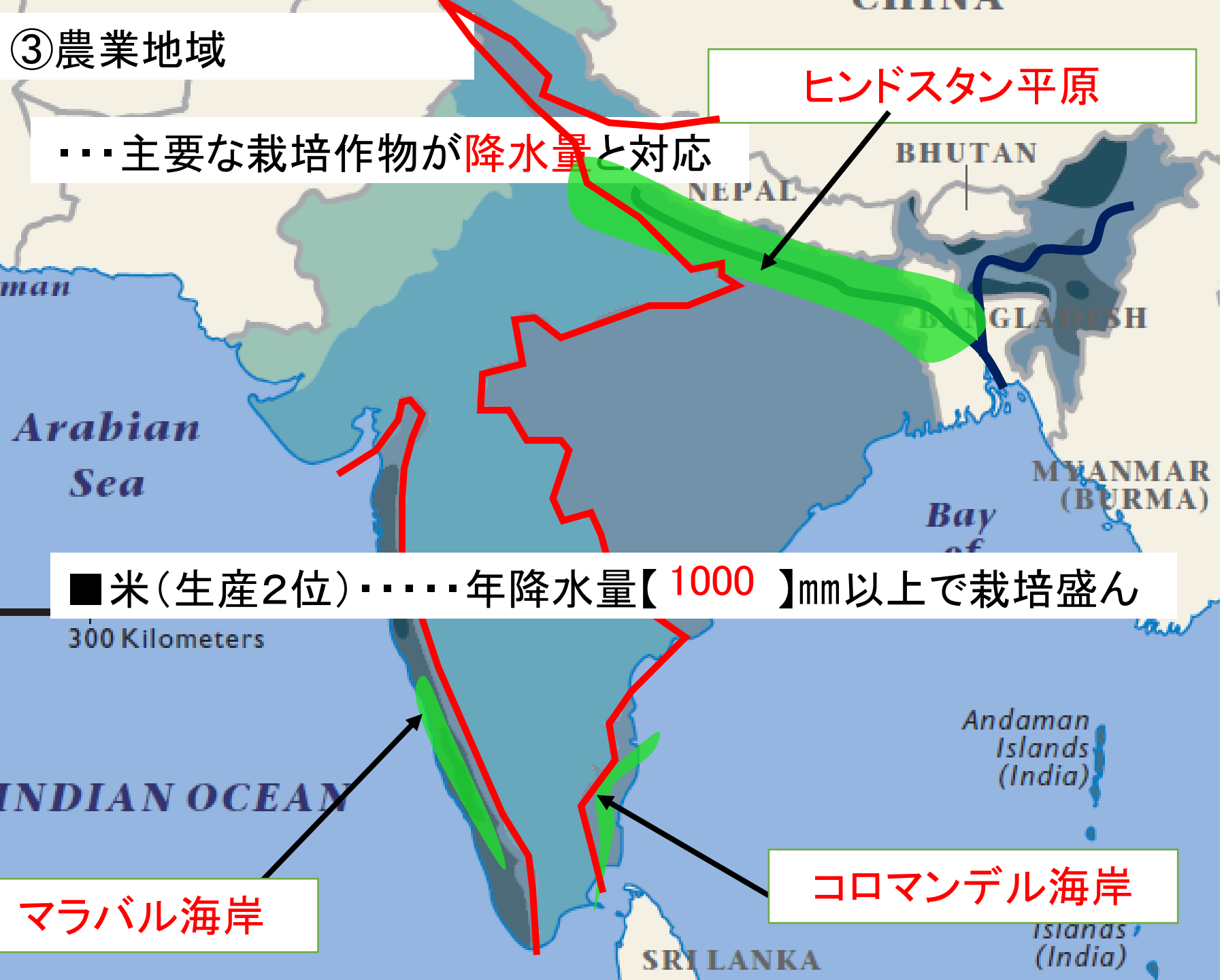
**Zamindari System
(Permanent Settlement)**

www.clearias.com

③農業地域

…主要な栽培作物が降水量と対応

ヒンドスタン平原



■米(生産2位)……年降水量【1000】mm以上で栽培盛ん

300 Kilometers

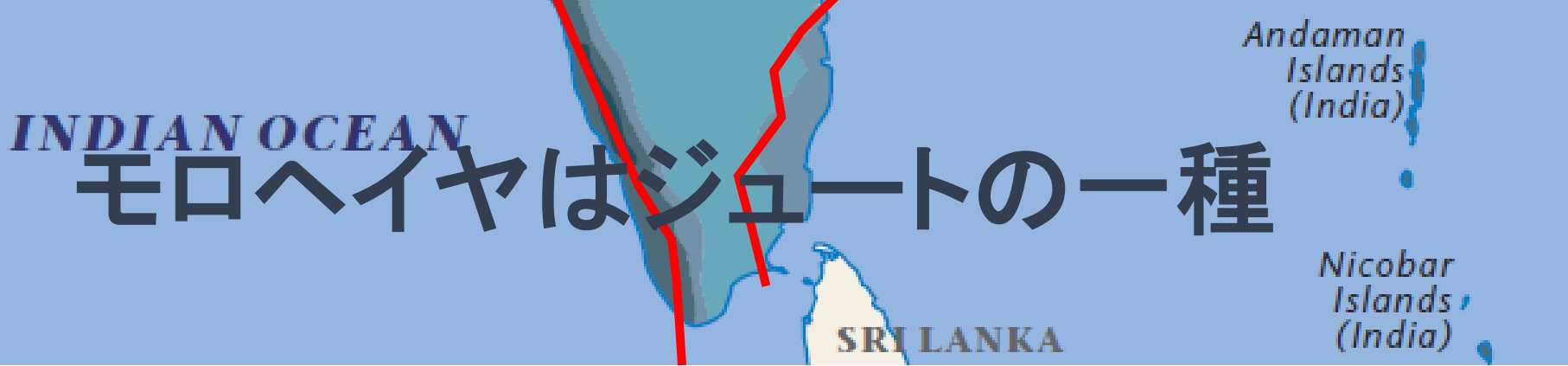
マラバル海岸

コロマンデル海岸



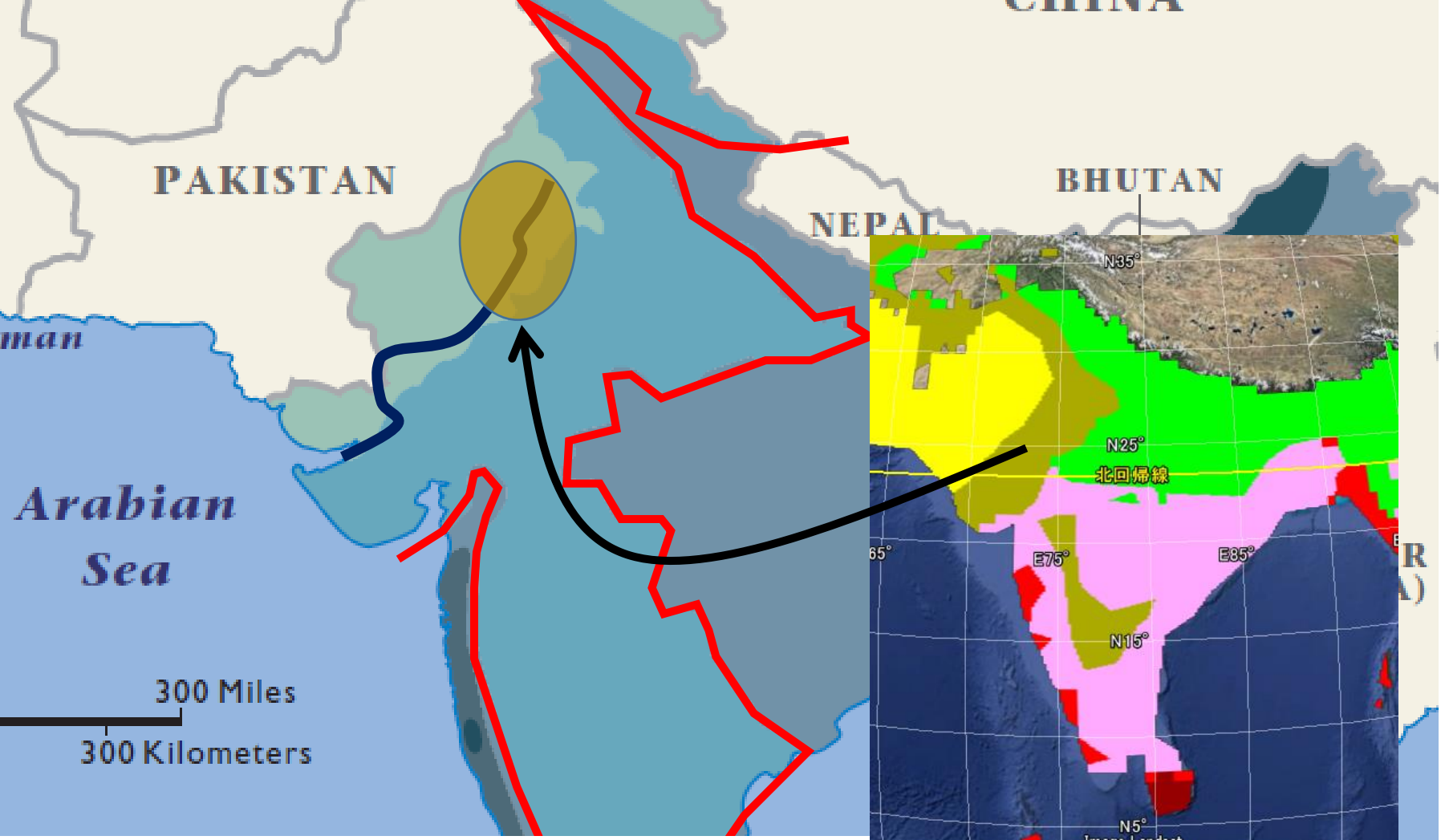


■ ジュート(黄麻)(生産1位)
.....年降水量【1000】mm以上のガンジスデルタ

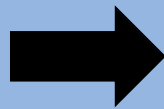


モロヘイヤはジュートの一種





■小麦(生産2位)
 ……年降水量【 1000 】mm未満の BS気候地域で栽培盛ん



パンジャブ地方





■ 綿花 (生産3位)

.....年降水量【1000】mm未満の **内陸** 地域で栽培盛ん

➡ 玄武岩が風化してできた【**レグール**】土が覆う
デカン 高原

収穫作業を行う人々の賃金は驚くほど安かった。一日中働きついで、手にできるのはわずかに30ルピー（80円）。







中国種

アッサム種

④1990年代から本格化した4つの革命で生産性向上

①「**緑の革命**」で穀物生産急増(**IR8**)

→世界第 **2** 位の米輸出



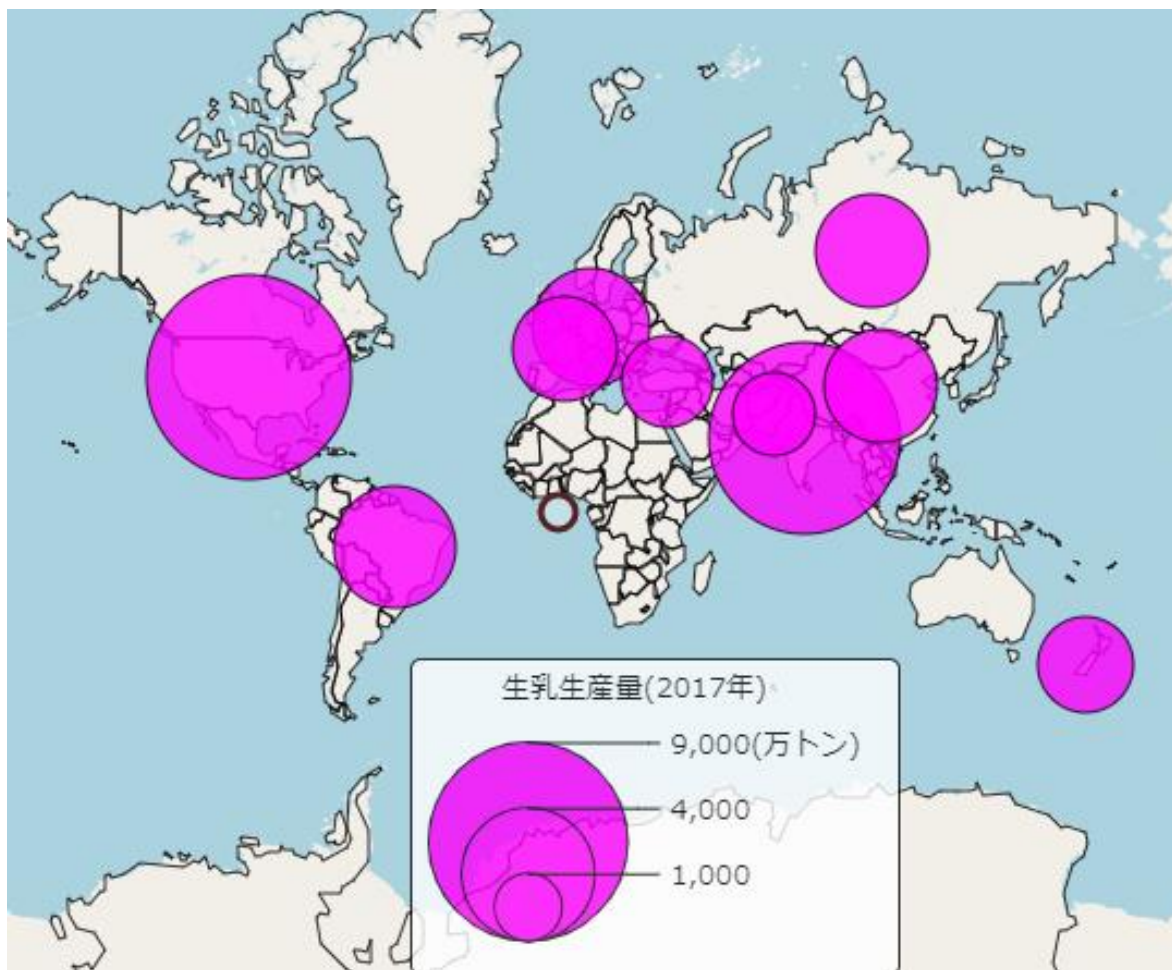
※緑の革命の問題点・・・

経済格差の拡大(零細農家は導入できない)、
塩害・地下水の枯渇(水の大量使用)などの課題あり

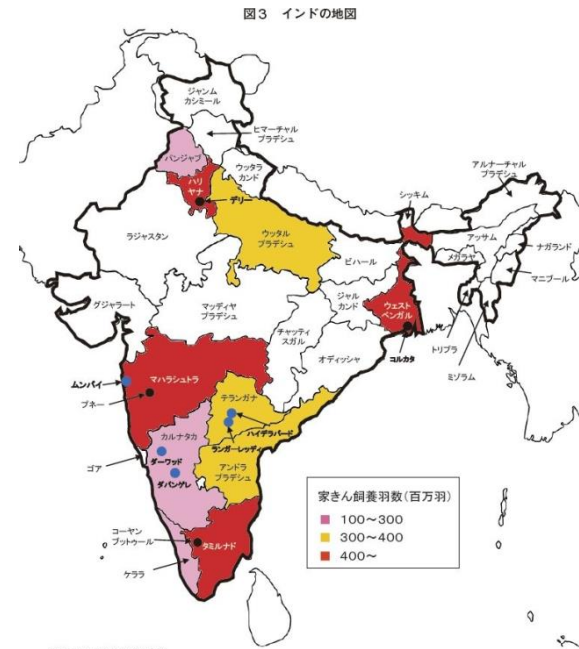


②「白い革命」でミルク生産急増

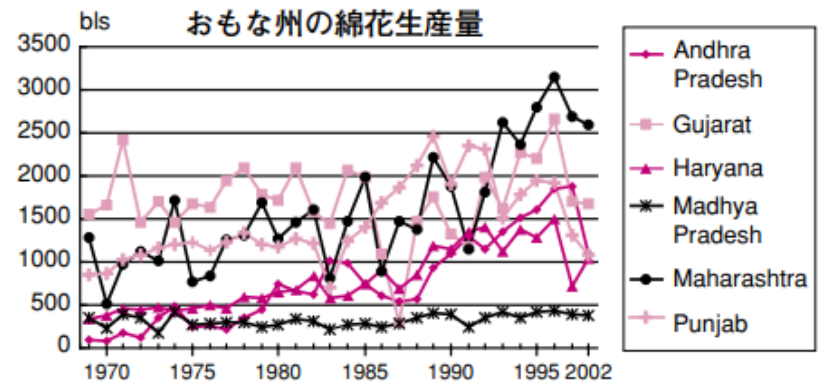
→世界第 2 位のミルク生産国



③「ピンクの革命」で鶏肉生産急増



④「黄色い革命」で綿花生産急増



注 bls=約170kg たとえば、1969年=1969年3月~1970年2月と読みとって下さい。
出典：CMIE (Center for Monitoring Indian Economy Pvt. Ltd.) 農業統計

(6) インドの工業

①独立後、政府主導の工業化……【ワンセット体制】工業化という

- 豊富な鉱産資源(鉄鉱石・石炭)
- 外国からの輸入制限

あらゆる工業製品を
国産化。

「サンダルから人工衛星まで」



……そうした中で……

シングブーム鉄山

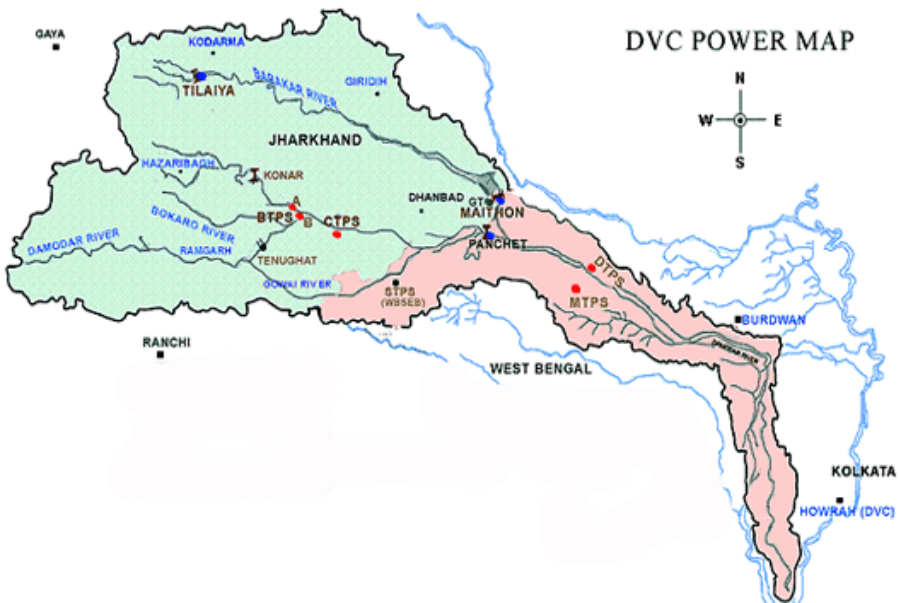
ダモダル炭田

ジャムシェドプール

鉄鋼業の発展(民族資本の**タタ**財閥)



※背景……ダモダル川開発計画(DVC)など
←先進国の援助



②1970年代の石油ショック以降,財政赤字をかかえ,
1991年から 経済自由化 に舵をきる。

■ 欧米・日本・韓国などの企業進出

※自動車産業・・・デリー、バンガロール、チェンナイ

■ BRICS の一国として注目

図表4 主な乗用車生産メーカー一覧

乗用車メーカー名	拠点	主要株主の国籍	設立年	生産(2011年)			販売(2011年)		
				台数	%	順位	台数	%	順位
マルチ・スズキ・インド	ニューデリー	日	1981	1,123,894	36.8	(1)	997,281	39.6	(1)
現代モーター・インド	カーンチプラム	韓	1996	619,715	20.3	(2)	373,709	14.8	(2)
タタ・モーターズ	ムンバイ	印	1945	380,273	12.5	(3)	350,184	13.9	(3)
マヒンドラ&マヒンドラ	ムンバイ	印	1945	195,370	6.4	(4)	190,823	7.6	(4)
トヨタ・キルロスカ・モーター	バンガロール	日	1997	136,479	4.5	(5)	136,148	5.4	(5)
ニッサン・モーター・インド	チェンナイ	日	2005	125,106	4.1	(6)	22,893	0.9	(11)
フォード・インド	チェンガルパットゥ	米	1995	119,174	3.9	(7)	96,271	3.8	(7)
ゼネラル・モーターズ・インド	ハコル	米	1994	112,113	3.7	(8)	111,056	4.4	(6)
フォルクス・ワーゲン・インド	ブネ	独	2007	81,859	2.7	(9)	78,410	3.1	(8)
ホンダ・シエル・カーズ・インド	ノイダ	日	1995	44,585	1.5	(10)	47,548	1.9	(9)
シュコダ・オート・インド	アウランガバード	独	1999	32,929	1.1	(11)	30,741	1.2	(10)
フィアット・インド・オートモビールズ	ブネ	伊	1997	18,395	0.6	(12)	16,733	0.7	(12)
BMWインド	グルガーオン	独	2007	8,257	0.3	(13)	8,042	0.3	(13)
ヒンドウスタン・モーターズ	コルカタ	印	1942	5,593	0.2	(14)	5,686	0.2	(14)
メルセデス・ベンツ・インド	ブネ	独	1994	5,491	0.2	(15)	5,634	0.2	(15)
合計(その他を含む)				3,054,117	100.0		2,519,634	100.0	

出所:インド自動車工業会(SIAM)資料、日本貿易振興機構(ジェトロ)資料、石上他編著「現代インド・南アジア経済論」より
共立総合研究所にて作成

③近年の **コンピュータ** 産業の急成長

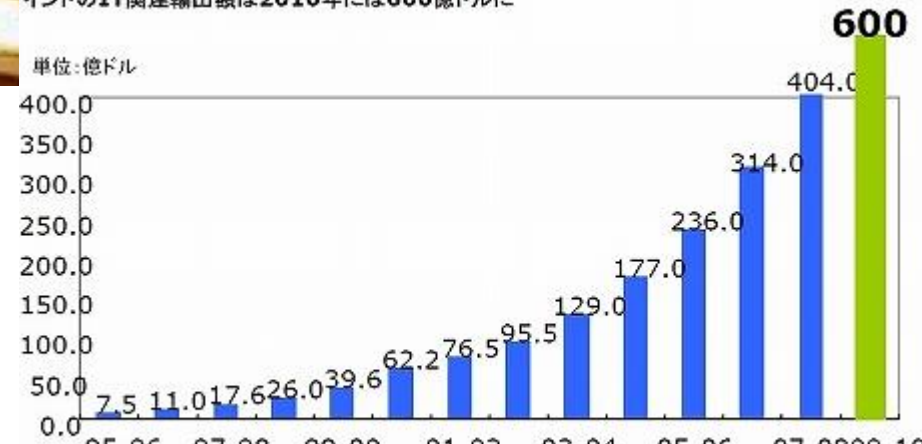
■高い**数学力・英語力**→ 九九は[20]の段

■アメリカ合衆国との時差(約【 **12** 】時間)を利用

→ インドの【 **シリコンバレー** 】出現(**バンガロール**)



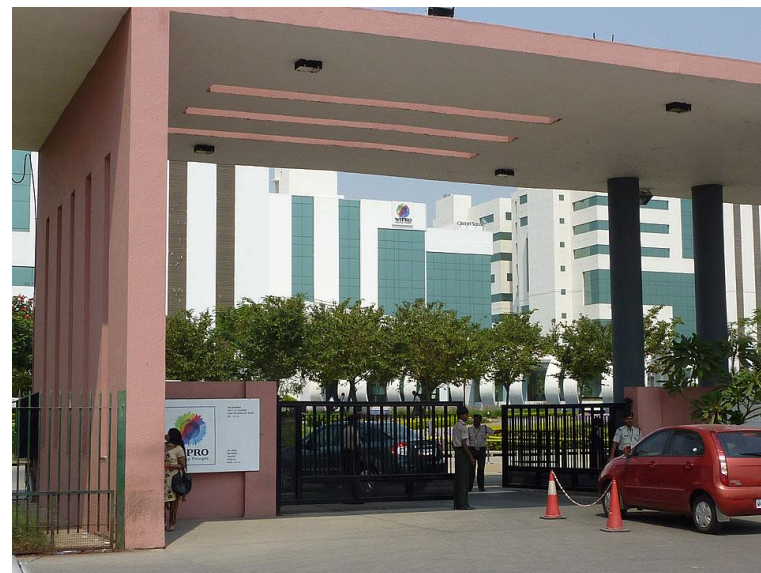
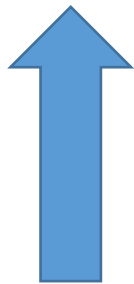
インドのIT関連輸出額は2010年には600億ドルに



■東のシリコンバレー…

プネ

(東のオックスフォード)



バンガロール

人材の獲得競争が激化しすぎており、人件費も高騰。良い人材を採用しにくくなっている



2 パキスタン

(1)基礎データ

- 人口 2.1億人(世界第【 6 】位)(2018年)
- 1人あたりGNI 5860ドル(2018年)
- 公用語…… 英語 (ウルドゥー語は国語)
- 宗教 【 イスラム 】教
- 首都 【 イスラマバード】



(2)特徴

■ 中心都市……北部【 **ラホール** 】
(小麦の集散地)

南部【 **カラチ** 】

(パキスタンの貿易港、旧首都、人口1位)



■ 自然……… 乾燥 気候が卓越

■ 農業………インダス川流域【 **パンジャブ** 】地方において
小麦 ・綿花栽培が盛ん

(イギリス植民地時代に灌漑用水建設)

※ **米** の輸出国

3 バングラディッシュ(ベンガル人の国の意)

(1)基礎データ

- 人口 1.6億人(世界第【7】位)
- 世界最大の人口密度 1252 /km² ※日本は335人/km²
- 1人あたりの GNI 4570ドル(2018年)
- 公用語 【ベンガル】語
- 宗教 【イスラム】教
- 首都 【ダッカ】
- 貿易港 チッタゴン



■戦後、東パキスタンとして独立→パキスタンからの独立(1971年)

【背景】

- ・ベンガル語圏とウルドゥー語圏の 文化的差異
- ・西パキスタン政府の 西よりの政策

1970年ポーラサイクロン被害(50万人死亡)での政府消極対応

被害発生に続く災害救助活動についてパキスタン政府が消極的



普通選挙で圧勝した東パキスタン勢力を政府が拘束



バングラデシュ独立戦争



第三次印パ戦争 インドがバングラ支持し軍事介入

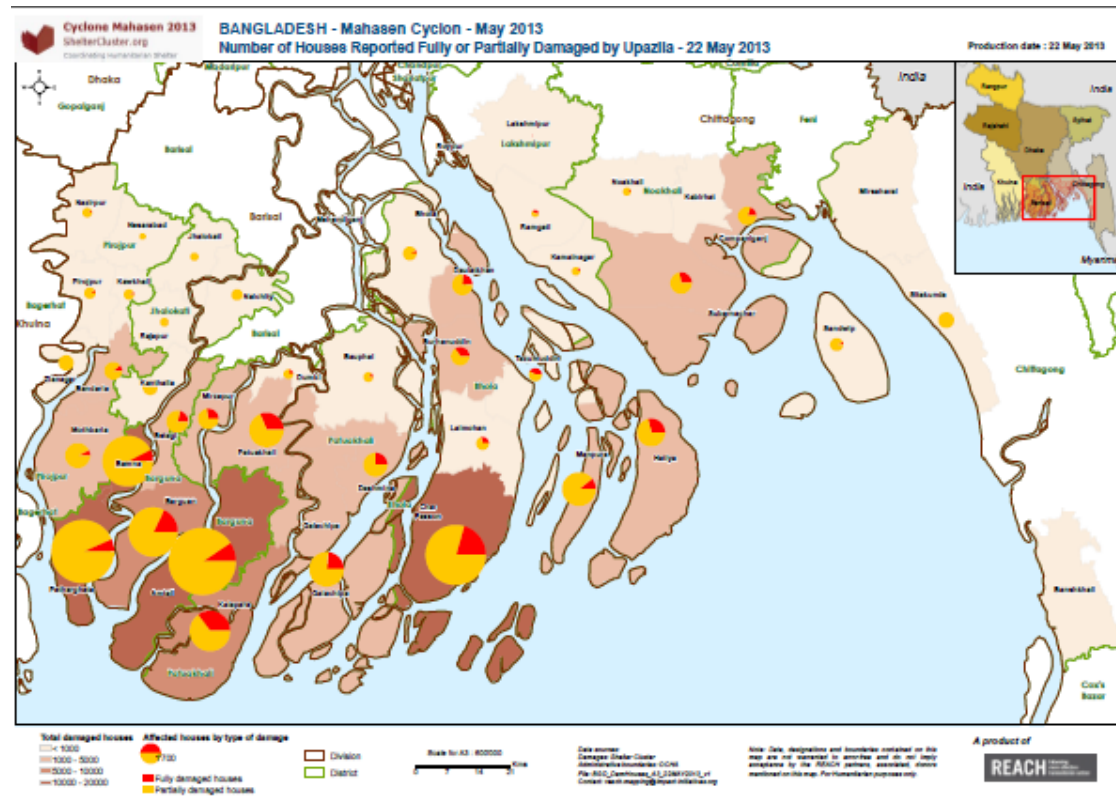


独立 し勝利



(2)特徴

- 【 **ガンジス** 】川のデルタ地帯に国土がある
→ **サイクロン** により大きな被害（洪水や【 **高潮** 】）
を受けることが多い
- ガンジスデルタでの **米** と **ジャート** 栽培



4 スリランカ

(1)基礎データ



最大都市は
コロンボ

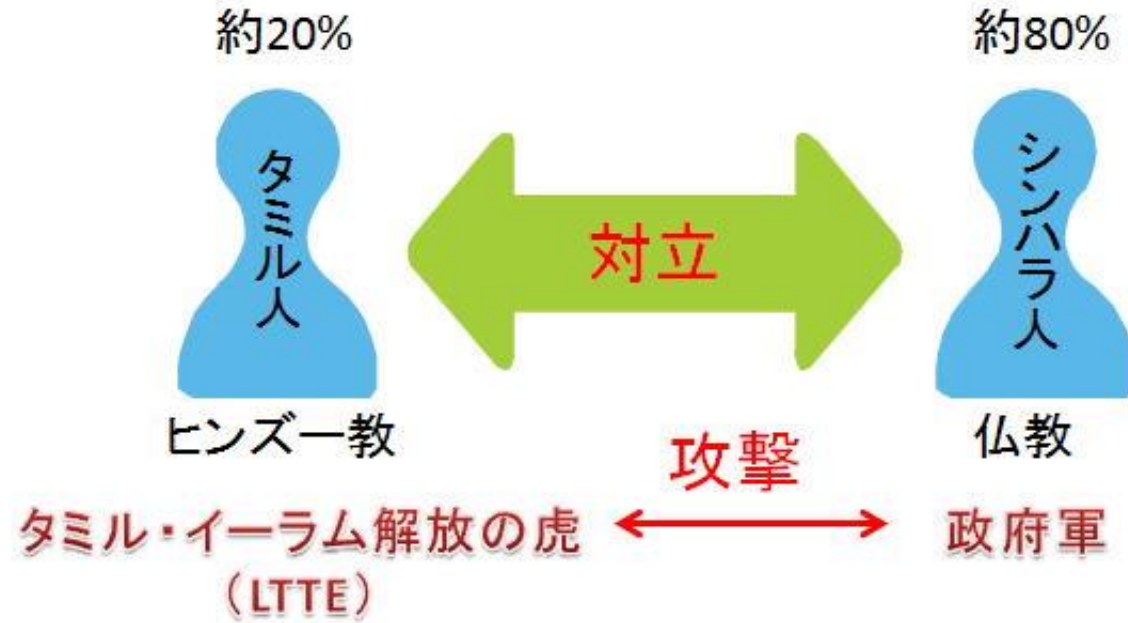
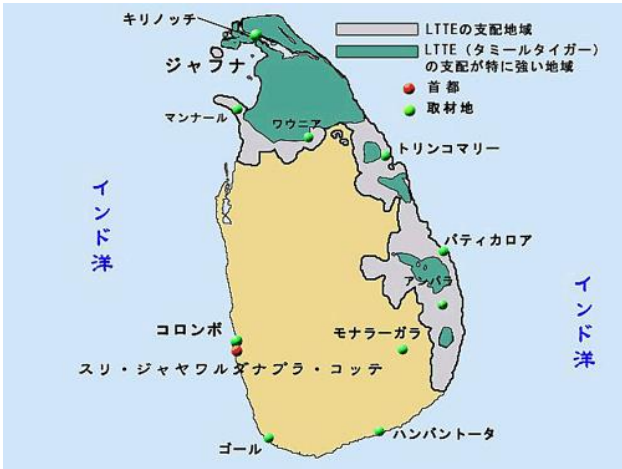


- 首都【 **スリジャヤワルダナプラコッテ** 】(←コロンボ)
- 公用語 【 **ヒンドゥー** 】語と【 **タミル** 】語
- 民族対立 **南**の【 **シンハリ** 】人(インド=アーリア系、上座部)
北の【 **タミル** 】人(ドラビダ系、ヒンドゥー教徒)の対立

※イギリス植民地時代, イギリスが少数派のタミル人を厚遇したことが背景。

→2009年 スリランカ政府軍がLTTE支配地域を制圧して
26年にわたる内戦は **終結** した。

→治安安定

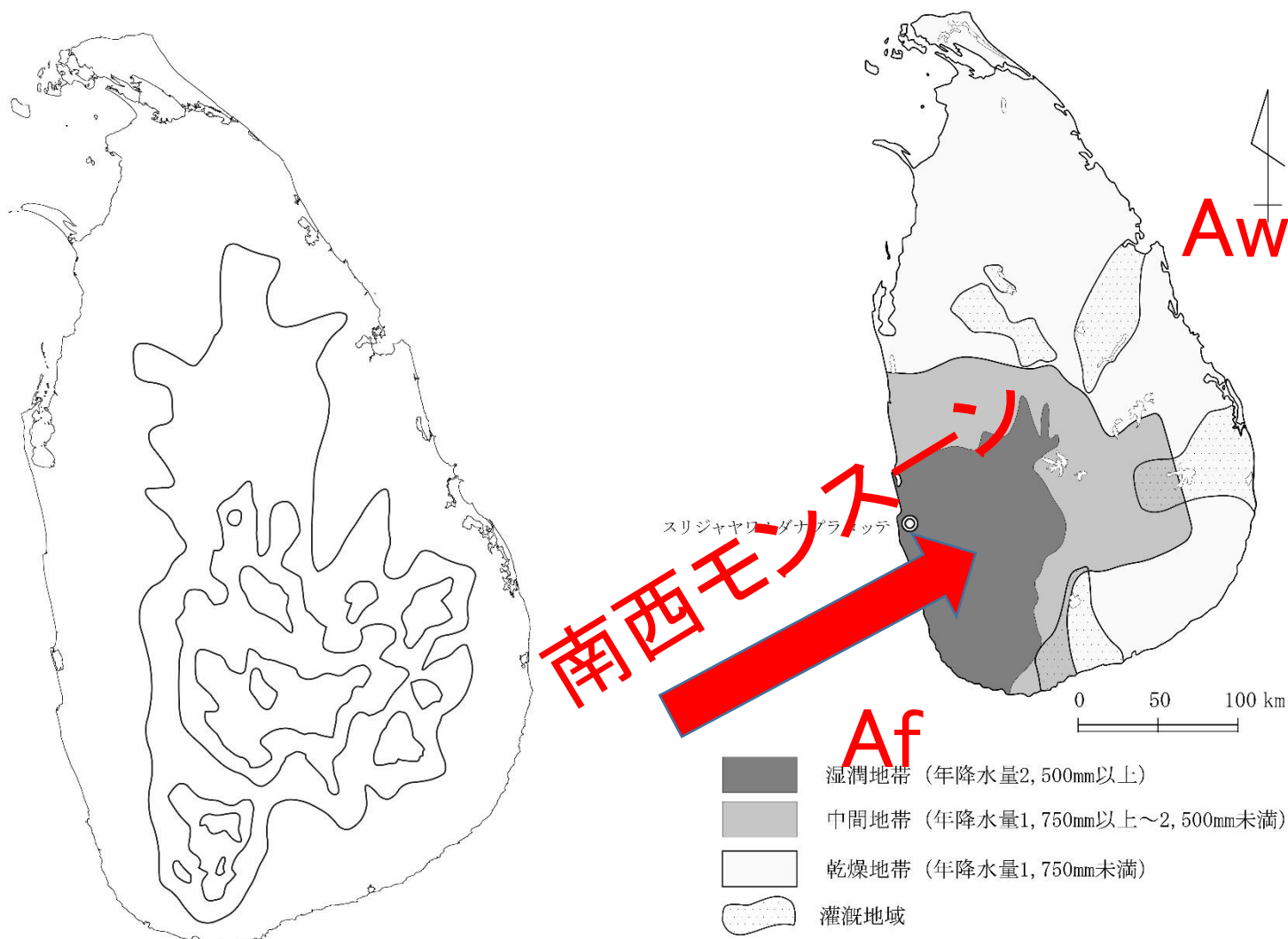


死者を7万人以上出し、20年以上

事実上、特に北部でのタミル人に対する二等市民扱いは継続
経済格差は大きく、現状は平和だが、再燃が無いとは言い切
れない状況

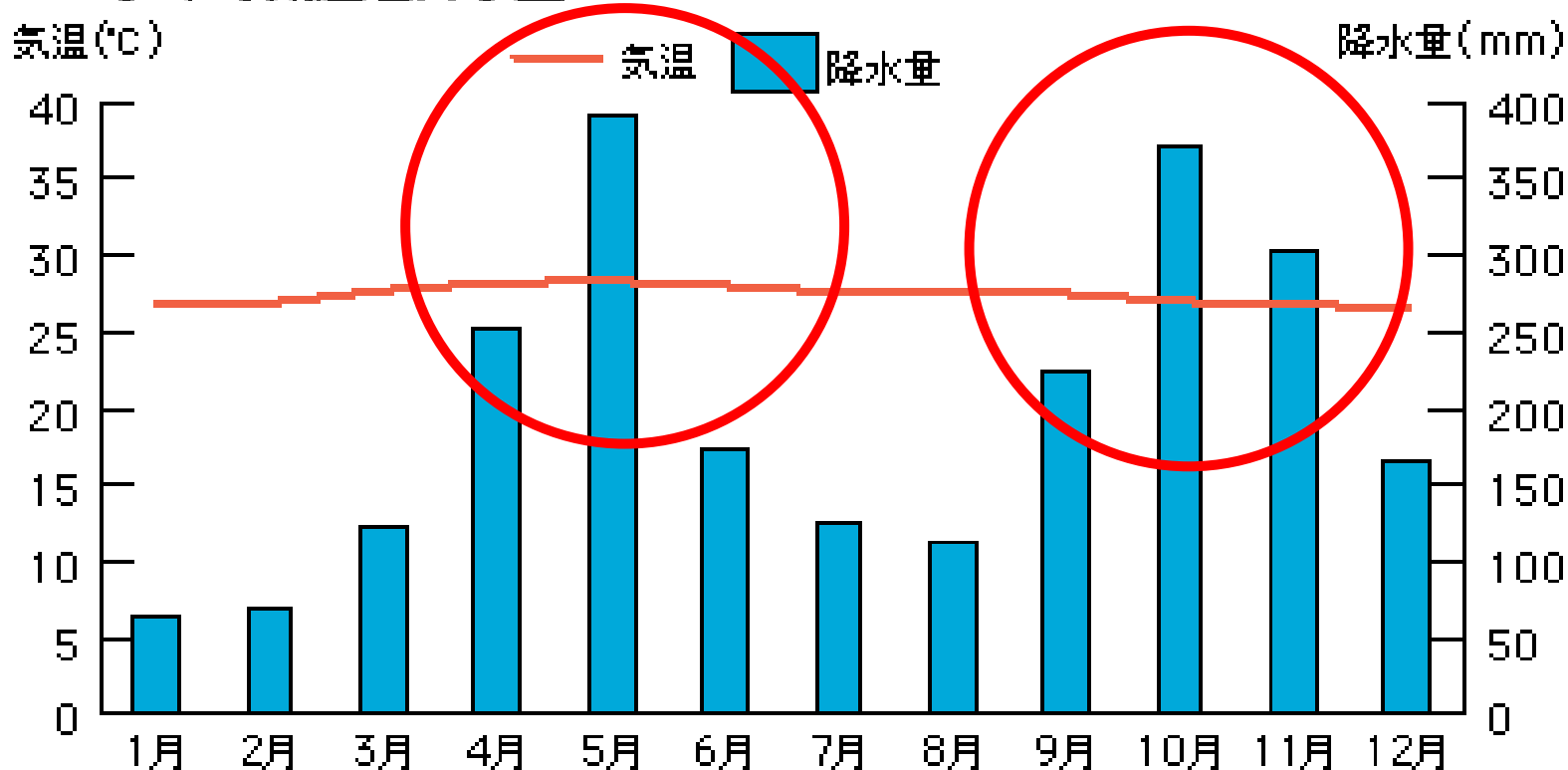
■ 気候

- ・西側は、夏のモンスーンが大量の地形性降雨をもたらし、**Af** 気候になっている



夏と冬の両方の **季節風** の影響を受けている

コロンボの気温と降水量



■ 農業

○ 稲作 中心

○ イギリス植民地時代のプランテーションの影響も残る

(エステート農園は独立後 国営 化 → 1995年 ~ 民営化 され発展)

- ・ 低地の標高200メートル程度・・・ **ココナッツ**
- ・ 標高200～500メートルまで・・・ **天然ゴム**
- ・ 標高500メートル以上・・・・・・・・ **茶**

(流通は **多国籍企業** が支配)

スリランカ紅茶の5大産地



■商業・・・ **インド洋経済圏のビジネスセンター** として
近年注目



5 モルディブ

(1)基礎データ

■人口・・・52万(大半が **イスラム** 教徒)(2018年)

■自然・・・ **環礁** の島々からなる。

→ 気候温暖化にともなう **水没** のリスク

→ 日本の **ODA** などで堤防建設

■産業・・・観光と漁業の国



6 南アジア諸国の地域差

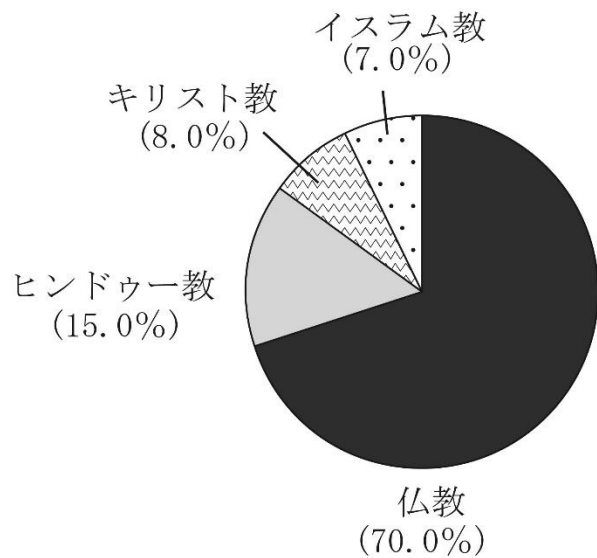
(1)輸出品

インド	輸出 石油製品 【 宝石・宝飾品 】(12.1) 貴金属細工 衣類
パキスタン	輸出 衣類 (37.1) 繊維・織物 (19.1) 【 米 】 … 皮革類
バングラディシュ	輸出 衣類 (71.5) 繊維・織物 (7.5) えび 皮革類
スリランカ	輸出 衣類 (45.9) 【 茶 】(16.5) ゴム製品 ダイヤモンド

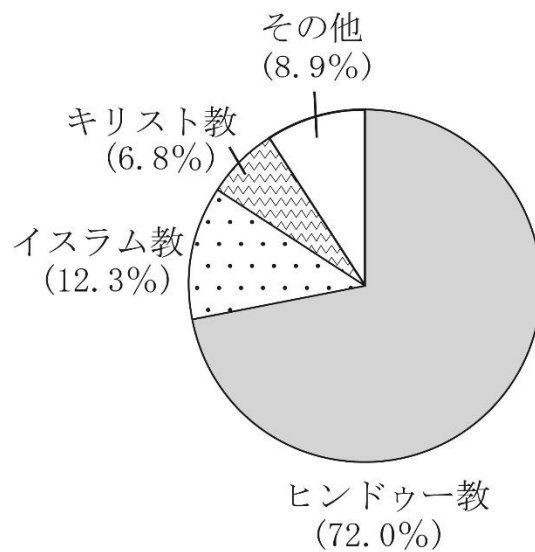
- インドの特徴は【**宝石・宝飾品**】が上位に来ること。
- 他の3国は、発展途上国らしく **繊維・織物** が非常に多い。
- スリランカは【**茶**】が特徴。熱帯なので天然ゴム製品も。
- パキスタンとバングラディシュは革製品(牛革)(イスラム教)。
- パキスタンは実は【**米**】の輸出国。

(2)主要な宗教

スリランカ



インド



パキスタン

